

湯沢文化会館機能向上事業計画

【資料編】

令和4年6月

湯沢市

資料編-目次

1. 現地ヒアリング調査	1
2. 市民アンケート調査	8
3. 関係団体アンケート調査	25
4. 学校アンケート調査	33
5. プロモーター／プロ上演団体アンケート調査	39
6. 運営事業者アンケート調査（進出意向調査）	40


1. 現地ヒアリング調査

(1) 実施概要

- ・ 調査期間 : 令和3年6月30日(水)
- ・ 対象 : 湯沢文化会館(運営スタッフ・技術スタッフ)

①大ホール


ア 搬入まわり

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時に搬入対応ができるよう、屋根の増設が必要 ・プラットフォームを拡張した方が搬出入時に物を仮置きできるため便利 ・スロープが急なため台車などをこすってしまう ・駐車場台数に問題はないが、体育館イベントと重なると不足する場合もある 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根の増設が必要(雪への対応要検討) ・プラットフォーム拡張が必要 ・スロープ形状検討が必要 ・電源車置き場の動線確保が必要(ヤード形状の調整)
<p>【写真】</p> 	

イ 舞台まわり

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・舞台広さ、袖広さは不自由なし ・舞台床再研磨、かまちの新調(直線に)が必要 ・オーケストラピット(設営にヘルプが必要)の使用頻度は10年で数回程度であり、外した椅子は廊下に一時保管している ・反射板使用時、緞帳利用あり ・音響に不満・意見特になし ・誘導灯、煙感知器、空調の操作を事務所で行っているため客電連動などが難しい ・仮設電源は搬入扉の外、カムロックなし、容量不足 ・舞台前方フットライトの使用は少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台床研磨、かまちの新調が必要 ・オーケストラピットの廃止若しくは電動化の検討が必要 ・誘導灯、煙感知器、空調の操作は舞台袖で操作可能にする必要がある ・仮設電源容量の増設、カムロック対応が必要 ・平台、幕類は劣化が進んでいるため、更新が必要
<p>【写真】</p> 	

ウ 舞台設備

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<p>【舞台機構】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具バトンは手引き ・一部手引きバトンは残してほしい <p>【舞台照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天反奥に電動 SUS がほしい ・UH は手引き ・客電のみ LED 化されている ・PIN ルームからトイレのアクセス、避難動線の確保が必要 <p>【舞台音響】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクターは持ち込みで対応 ・メイン卓は不良が多く袖オペが主 	<p>【舞台機構】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重量対応の為、必要バトンの電動化の検討が必要 <p>【舞台照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演出利用のため、天井反射板奥に電動の SUS 追加検討が必要 ・プロサスは上部からの調整が困難なため、電動で降りてくる、又は電動機材で対応することが望ましい ・UH、LH 等の LED 化検討が必要 ・PIN ルームは正面がメッシュの為空調が効かず、ガラス化する必要がある ・ピンスポットの転倒防止措置が必要 ・調光卓は LED 対応が必要 <p>【舞台音響】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの更新、デジタル化が必要 ・プロジェクターの備品化検討が必要 ・仮設スピーカーの転倒防止フック等の設置検討が必要
<p>【写真】</p> 	

エ 楽屋まわり

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・楽屋不足時は会議室を使用 ・浴槽の利用はほとんどない ・洗濯機置き場があると良い ・空調は個別としたい ・和室の楽屋にはあまり必要性を感じていない ・楽屋扉の寸法は 900mm×2100mm ・wi-fi の要望あり ・ITV はアナログブラウン管 	<ul style="list-style-type: none"> ・浴槽のシャワーブースへの変更が必要 ・浴槽のシャワーブース化に伴い、空きスペースに洗濯機置き場を設置することが可能 ・トイレは洋式とする必要がある ・舞台、ホワイエ、楽屋口からのバリアフリー動線確保が必要 ・楽屋空調個別化が必要 ・楽屋、廊下まわりの電源増設が必要 ・楽屋には個別ブレーカーの設置検討が必要 ・鏡前上に棚設置、鏡上照明のライン照明化が望ましい ・和室楽屋を洋式化し、会議室として併用できるよう検討（備品畳での対応が望ましい） ・ITV デジタル化が望ましい ・のれんかけの追加検討が必要 ・全館 wi-fi 対応が必要

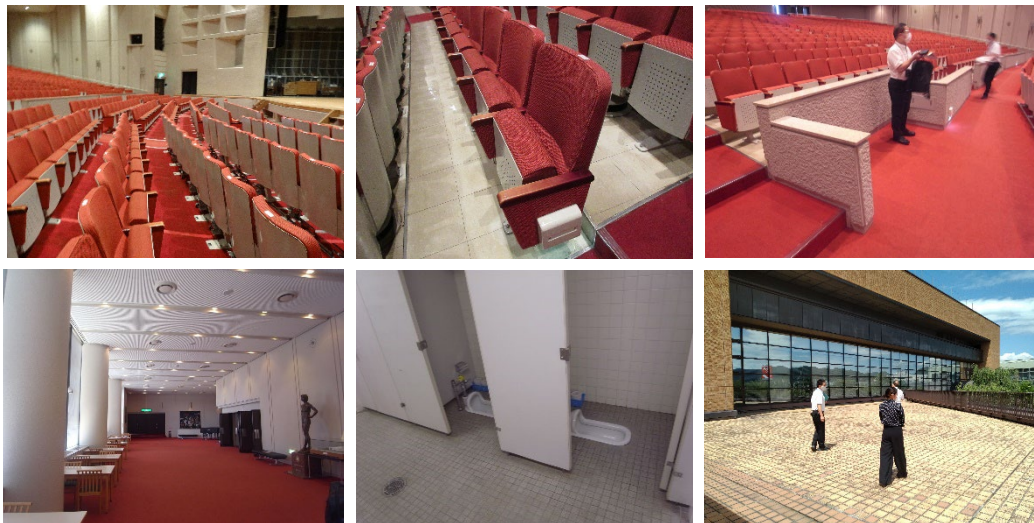
【写真】



オ 客席まわり


運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<p>【客席】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・客席寸法は 510mm×900mm ・サイトラインは問題なし ・車いすスペースは3台分あり ・音響仮設時は机を立てる <p>【ホワイエ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女子トイレ 16台（和×12、洋×4） ・男子トイレ小×15・大×2 ・だれでもトイレがホワイエ外にあるため、個別案内が必要 ・外部テラスは十分な広さはあるものの、使用したことはない（利用者用の動線がない） 	<p>【客席】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・客席前後間隔が狭いため、段床の遣り替え、背もたれの薄い客席への交換などの検討が必要。 ・舞台までのバリアフリールートの確保が必要。 <p>【ホワイエ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化が望ましい ・客用トイレは洋式化が必要 ・女子トイレの増設検討、もしくは男子トイレとの割合調整が必要 ・ホワイエ内からアクセス可能なだれでもトイレの設置検討が必要 ・外部テラスの活用検討が必要

【写真】



② 中ホール


ア 搬入まわり

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・搬入扉を溶接してしまっているためクレーンの使用ができない ・ピアノなど大物の搬入は一旦ばらして階段から行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・クレーン撤去の検討が必要
<p>【写真】</p> 	

イ 舞台まわり

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・舞台袖に連絡設備無し ・天井反射板を廃止してバトンとしている ・絞り緞帳あるがほとんど使われていない ・フロアコンセント回路不足している(全体で6回路、LH 使用時は3回路) ・ピアノ庫なし ・スクリーンの使用頻度は少なく、主に Horizont 幕に映写している 	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台袖連絡設備の設置が必要 ・1SUS が奥なため、絞り緞帳の照明バトン化の検討が必要 ・幕類更新が必要 ・フロアコンセント増設が必要 ・客席↔舞台のバリアフリー動線が必要 ・ピアノの通過箇所の床が傷んでいるため、補修が必要 (ピアノ運搬用の架台の備品追加)
<p>【写真】</p> 	

ウ 舞台設備

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<p>【舞台照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピンライトは調整室からあてている ・UH、LH、ボーダー、客電 LED 化要望あり ・調光卓は高校演劇での使用も多い <p>【舞台音響】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・袖オペが中心 ・プロジェクターは持ち込み ・調整室は個別空調になっていない (映写機持ち込時、冷房不足) 	<p>【舞台照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UH、LH、ボーダー、客電の LED 化が必要 <p>【舞台音響】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクターの備品化が必要 ・調整室個別空調化が必要
<p>【写真】</p> 	

エ 楽屋まわり

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・空調は個別としたい ・楽屋扉の寸法は 900mm×2100mm ・wi-fi の要望あり ・ITV はアナログブラウン管 ・リハーサル室前からの階段が急で年配の方が苦勞している 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの洋式化が必要 ・個別空調化が必要 ・のれんかけの追加検討が必要 ・全館 wi-fi 対応が必要 ・ITV のデジタル化の検討が必要 ・リハーサル室前からの階段勾配は対応策を検討する必要がある
<p>【写真】</p> 	

③ その他諸室


ア エントランス

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・自販機は1台で十分 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明の照度が足りず、色味が揃っていない ・照度確保の上、色味の統一が望ましい
<p>【写真】</p> 	

イ リハーサル室・練習室

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル室はダンス練習などの利用が多い ・バンド練習のために小規模な防音室やスタジオがほしいという要望がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの設置、ピアノ搬入経路の確保など、音楽にも使いやすい仕様を検討の必要がある。 ・排煙口に隙間があるため補修が必要（リハーサル室）。
<p>【写真】</p> 	


ウ 展示室

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・備品が劣化している 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調吹き出し口などのメンテナンスが必要 ・展示パネル等の劣化度を今後確認する必要がある
<p>【写真】</p> 	

エ 第一・第二会議室

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・扉を外開きとしたい ・プロジェクターは持ち込み ・スクリーンは自立式備品を使用 ・マイク備品がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・扉の開き勝手変更の為、避難の検討が必要 ・パーティションによる擦れ等の補修が必要 ・プロジェクター・マイクの備品化が必要 ・要望の多いスタジオ（防音化）への用途変更が望ましい
<p>【写真】</p> 	

オ 第三・第四会議室（和室）

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率が低い ・和室について情報発信できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に暗いため、照明の整備が必要 ・畳の補修必要箇所がある ・坪庭の雰囲気づくり、クリーニングで印象を変えることが望ましい ・要望の多いスタジオ（防音化）への用途変更が望ましい
<p>【写真】</p> 	

カ その他

運営者・技術者ヒアリング内容	考察
<ul style="list-style-type: none"> ・防犯上、各所にカメラの設置をしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要箇所に防犯カメラを設置する必要がある ・外部空間の芝生化、キッチンカー対応など、有効活用の方策検討が必要
<p>【写真】</p> 	

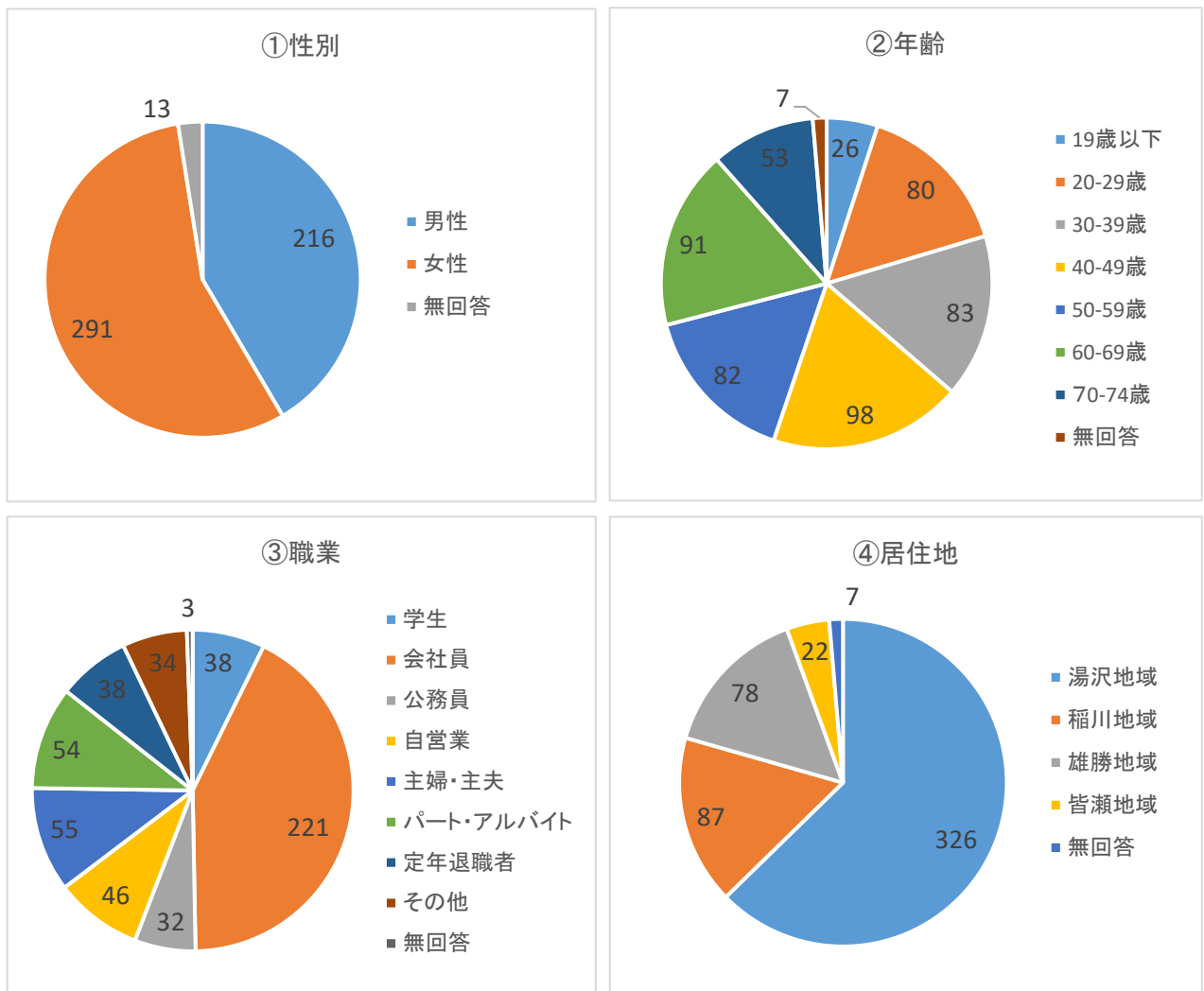
2. 市民アンケート調査

(1) 実施概要

- ・ 調査期間 : 令和3年5月28日(金)～6月13日(日)
- ・ 対象 : 湯沢市在住の満15歳～74歳の方から1,400人を無作為抽出
- ・ 回収数 : 520人(回収率37%)
- ・ 主な設問内容 : I. 属性
 II. 鑑賞について(鑑賞ジャンル・よく行く施設・その理由など)
 III. 文化活動について(文化活動の有無・活動場所など)
 IV. 湯沢市の文化環境について
 V. 市内既存施設について(日常的によく訪れる場所、施設に対する意見など)
 VI. リニューアル後の施設に望むこと(施設規模・機能など)

(2) 回答者属性

- ・ 回答者の性別は女性56%・男性42%
- ・ 年齢層は、40代が98人と最も多く、20代～60代の回答者数に大きな差は見られなかった。
- ・ 職業は会社員が半数近くを占めている。



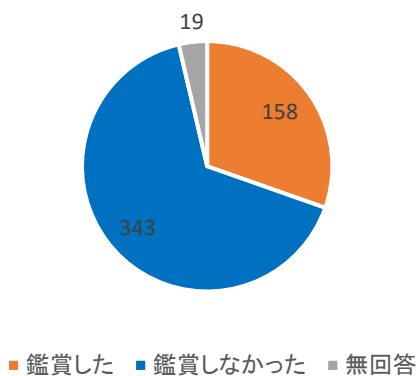
(3) 鑑賞について

コロナ禍以前（2019年～2020年3月）の1年間における市民の文化鑑賞経験の有無や鑑賞ジャンル、よく訪れる文化施設等の設間に対する回答は下記の通りとなった。

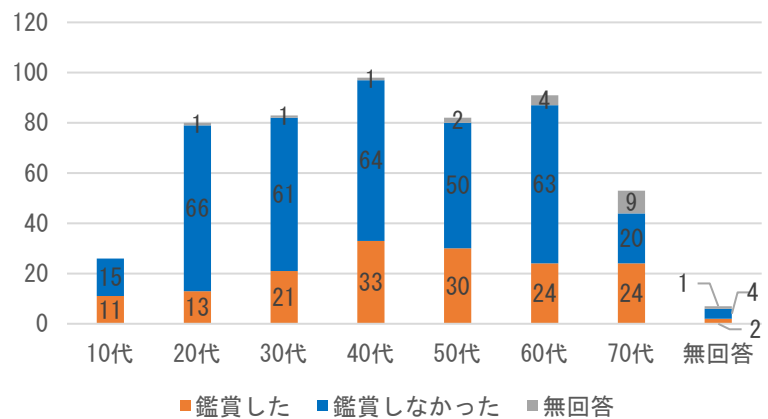
ア 鑑賞経験

- ・ 鑑賞経験の有無については、「鑑賞しなかった」が「鑑賞した」を上回り、「鑑賞した」と答えた人は全体の30%にとどまった。
- ・ 年代別の鑑賞体験有無を見ると、10代は回答数26人のうち約42%の11人が「鑑賞した」と回答しており、学校行事や芸術鑑賞会などが主な理由だった。一方で、20代・30代で鑑賞した人の割合は、それぞれ約16%、25%と低い割合となっていた。
- ・ 「鑑賞した」と回答した割合が最も多いのは70代であり、回答数53人のうち約45%の24人が劇場での鑑賞経験があった。
- ・ 主な鑑賞ジャンルは「オーケストラ・室内楽・吹奏楽」が全体の約33%と最も多く、吹奏楽部の発表会や、海上自衛隊の音楽コンサート、大いなる秋田公演などがその主な理由と考える。

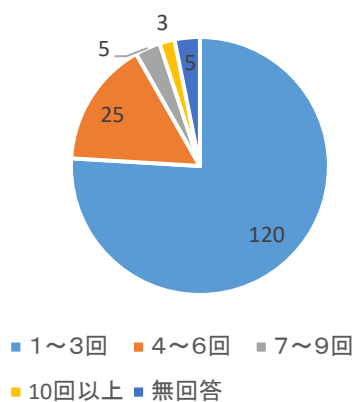
①劇場・ホールでの鑑賞体験有無



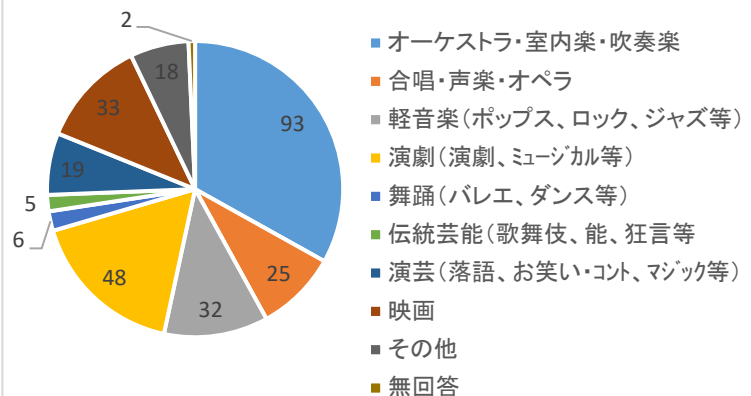
①-1 年代別・鑑賞体験の有無



②劇場・ホールへ行った回数

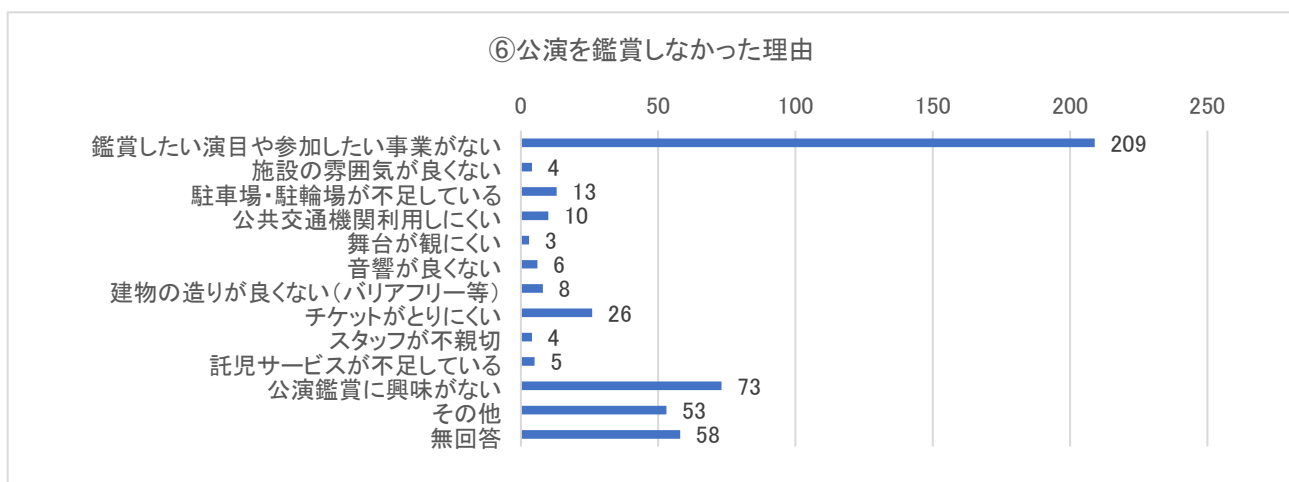
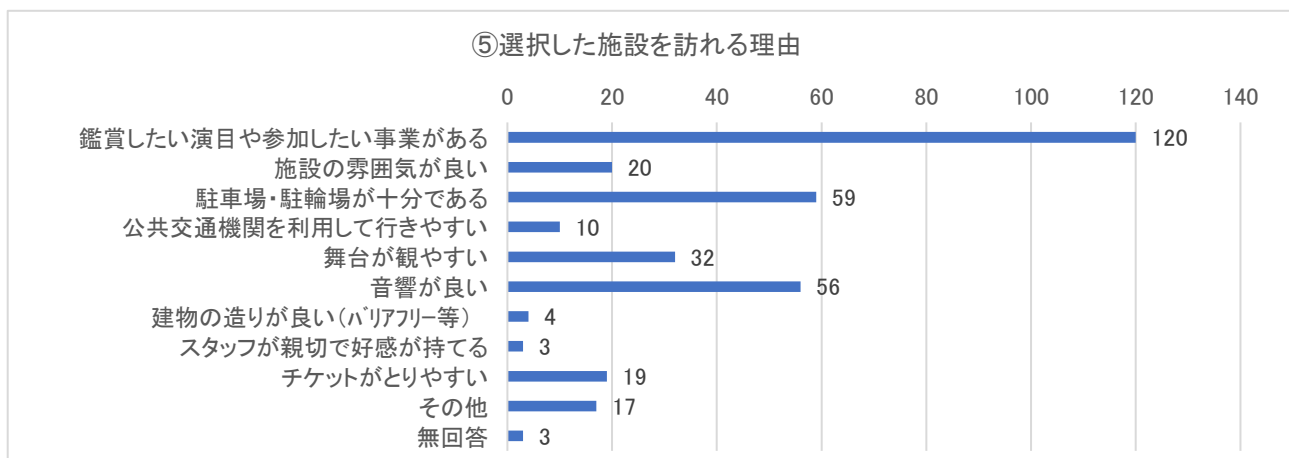
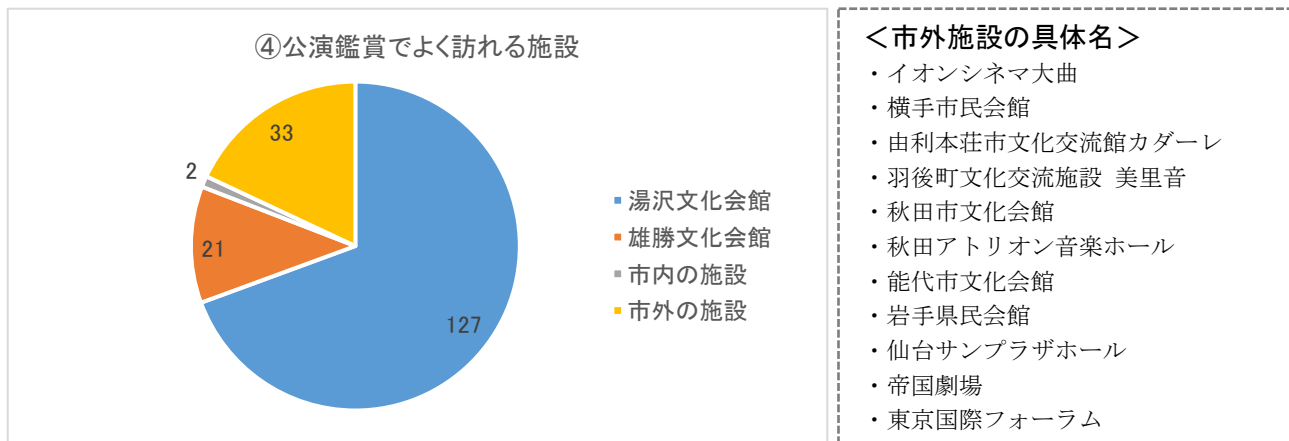


③主な鑑賞ジャンル（複数回答）



イ 公演鑑賞で訪れる施設・鑑賞した/しない理由

- ・ 公演鑑賞でよく訪れる施設については、「湯沢文化会館」と回答した人が最も多かった。
- ・ 2番目は「市外の施設」が多く、「イオンシネマ大曲」と回答した人が9人と最多であった。湯沢市内に映画館が無いため、大仙市で映画鑑賞をする傾向にあることが分かる。
- ・ 選択した施設を訪れる理由は「鑑賞したい演目や参加したい事業がある」という答えが120人と最も多かった。次いで、「駐車場・駐輪場が十分である」「音響が良い」という回答が多くみられた。
- ・ 一方、施設で公演鑑賞をしなかった理由は「鑑賞したい演目や参加したい事業が無い」が209人と最大となっており、「公演鑑賞に興味が無い」と回答した人も73人と2番目に多かった。



<選択した施設を訪れる理由・その他意見>

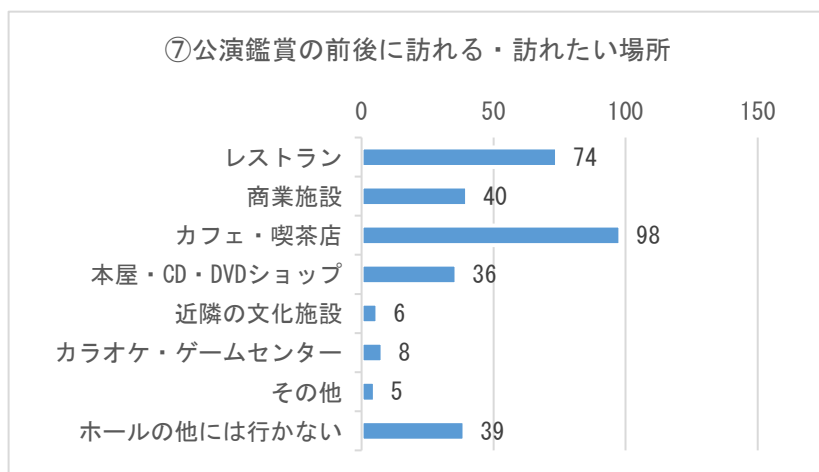
- ・映画館ではいちばん近いから
- ・学校での芸術鑑賞のため

<公演を鑑賞しなかった理由・その他意見>

- ・予定が合わないため
- ・介護中のため
- ・退職者にとっては料金が安い
- ・コロナのため
- ・文化会館に行くという発想がなかった
- ・情報不足によるもの
- ・広告が無く何をやっているのか分からない
- ・急に仕事が入って行けないときが多かった
- ・日常生活のなかで鑑賞できる時間的余裕がなかった
- ・何をしているのかいまいち分からない
- ・小さい子どもがいるので行けない

ウ 公演鑑賞の前後に訪れる・訪れたい場所

- ・鑑賞前後に訪れる・訪れたい場所については、「カフェ・喫茶店」「レストラン」の飲食店を選択する人が最も多かった。
- ・次いで、「商業施設」や「本屋・CD・DVD ショップ」と回答している人が多くみられた。

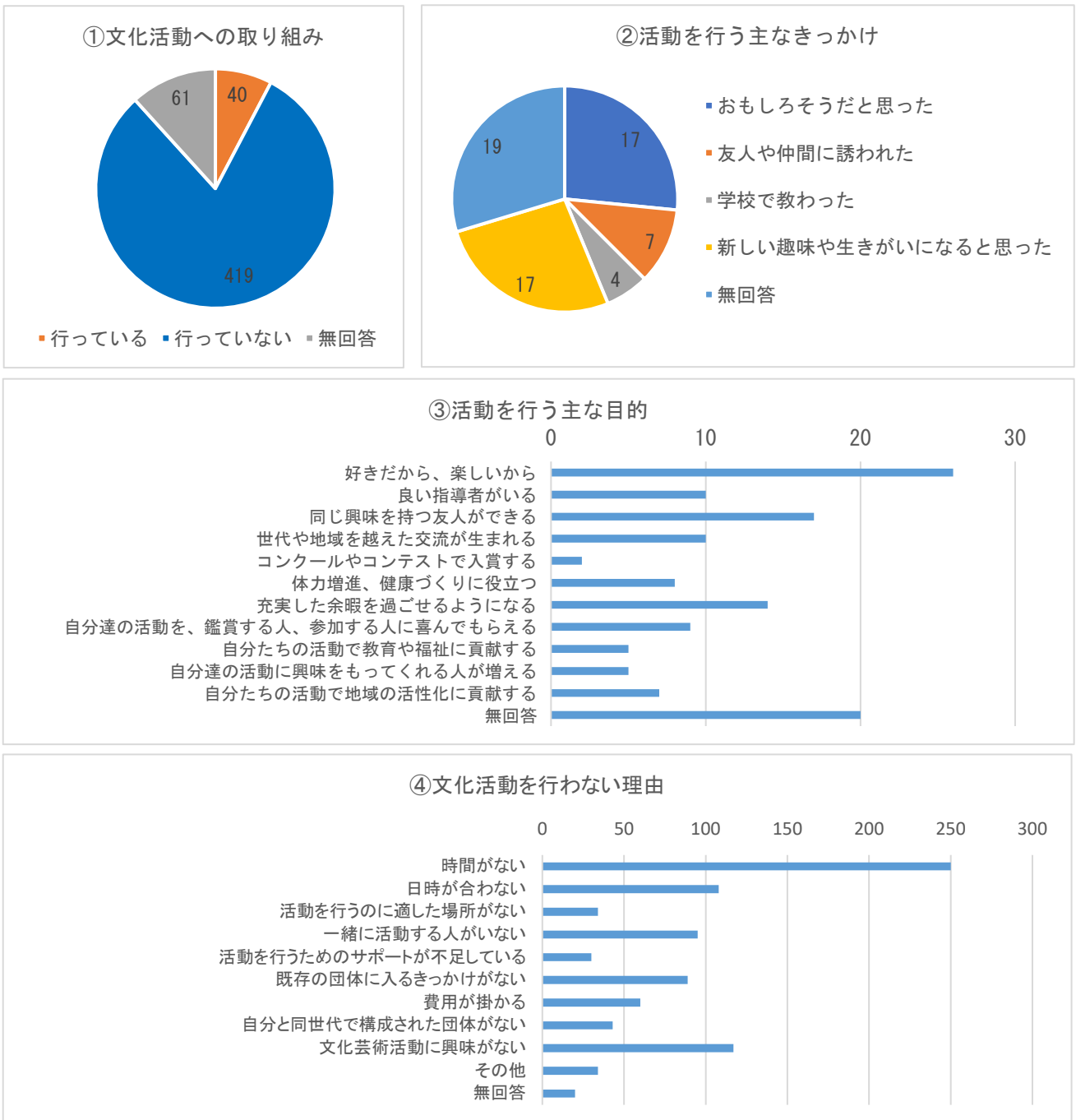


(4) 文化活動について

文化活動への取り組み有無や活動時によく訪れる文化施設などの設問に対する回答は下記の通りとなった。

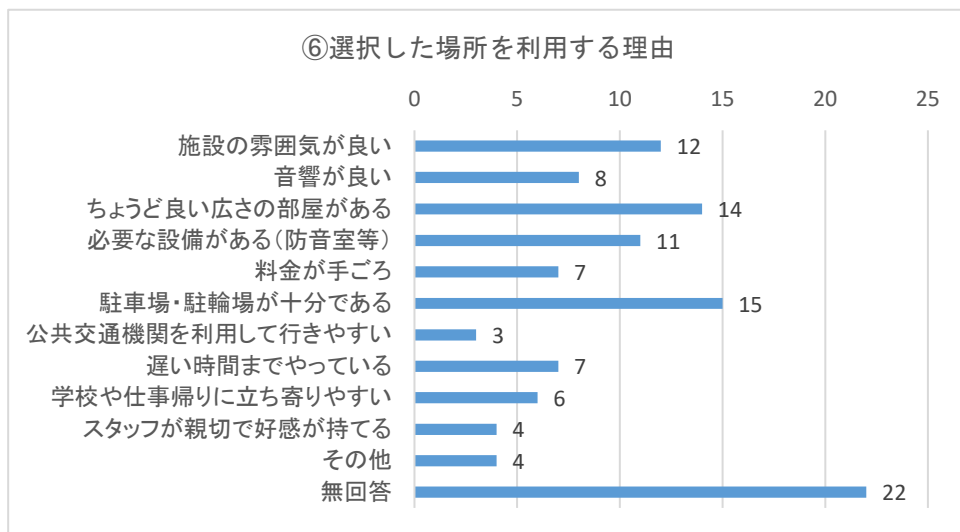
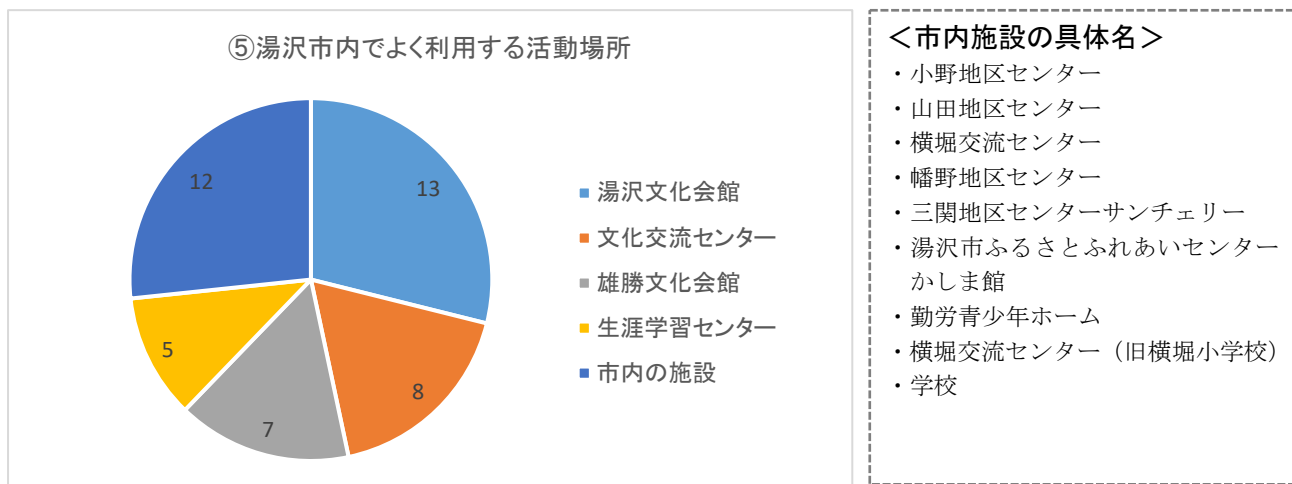
ア 活動の有無・活動をする/しない理由

- ・ 「文化活動を行っていない」が「行っている」を大きく上回り、回答者 520 人のうち 419 人は文化活動を行っていないという結果となった。
- ・ 文化活動を行わない理由は「時間が無い」は 250 人と最も多く、「文化芸術活動に興味が無い」が 2 番目に多かった。
- ・ 一方、文化活動を行う主な理由としては、「好きだから、楽しいから」が最も多かった。



イ 文化活動で利用する施設

- ・ 文化活動を行っていると回答した人に、よく利用する活動場所について設問した結果、「湯沢文化会館」「市内の施設」が最多であった。
- ・ 「市内の施設」内訳は、地区センターや公民館が多くみられた。
- ・ 選択した場所を利用する理由について、「駐車場・駐輪場が十分である」が最も多く、次いで、「ちょうど良い広さの部屋がある」「施設の雰囲気がよい」「必要な設備がある（防音室）」が多い結果となった。



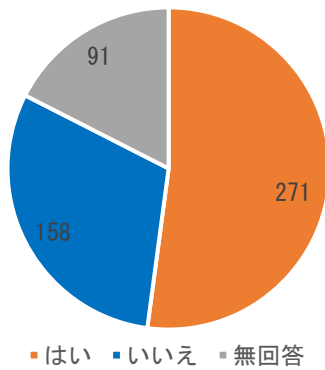
(5) 湯沢市の文化環境について

湯沢市の公演鑑賞や文化活動の環境、情報提供などの設問に対する回答は下記の通りとなった。

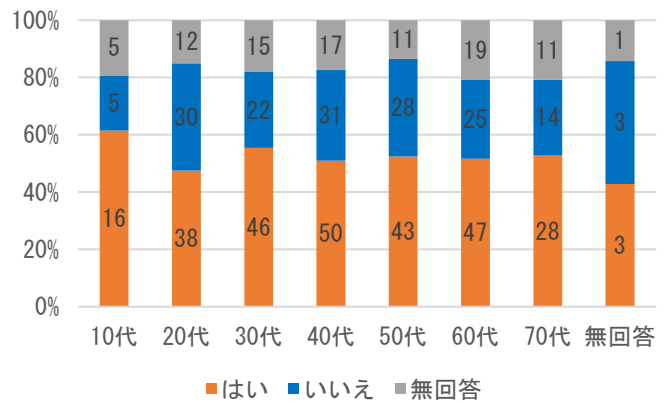
ア 鑑賞環境について

- 湯沢市内の公演鑑賞の機会や、情報発信について半数以上が「十分」回答していたが、その他自由回答には以下のとおり、「行きたいと思う公演がない」「若者をターゲットにした公演が極端にすくない」という声が見られた。
- また、情報発信力不足に関する指摘が自由回答欄に多く見られた。

①湯沢市では、公演鑑賞について満足な機会や環境が提供されているか



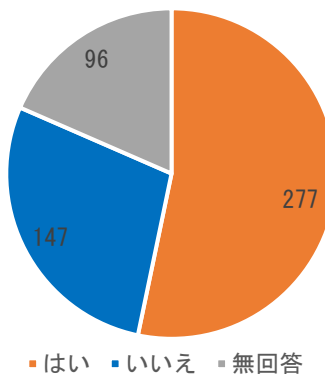
①-1 年代別



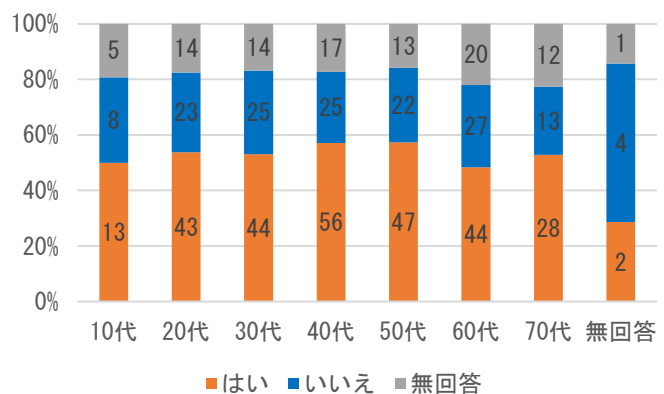
<いいえと回答した理由>

公演される方の知名度が低く興味が湧かない／行きたいと思う公演が少ない／大曲、横手より少ない／公演より駐車場利用し、マーケット・食品その他提供してほしい／オーケストラが少ない／若者をターゲットにした公演が極端に少ない／交通が不便／公演回数が少なくなった／会場が少ない

②湯沢市では、公演鑑賞について満足な情報が提供されているか



②-1 年代別

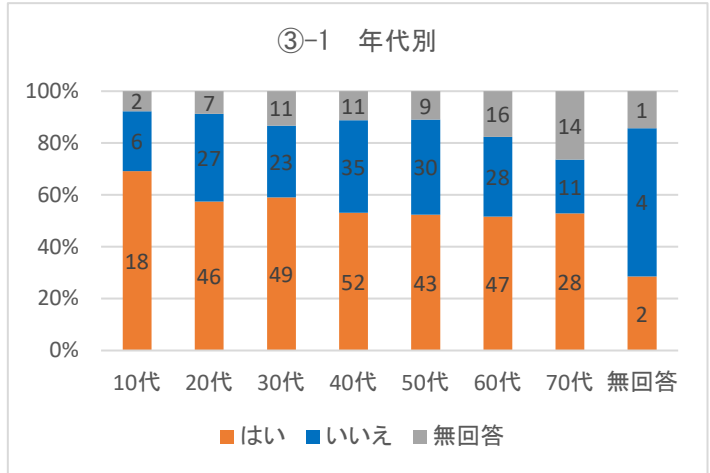
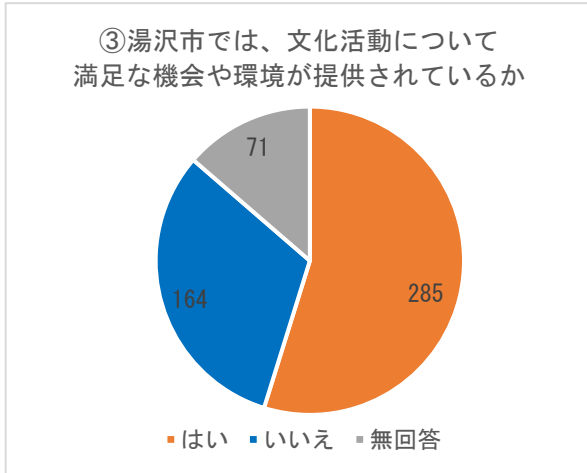


<いいえと回答した理由>

なにを見ればいいのかわからない／広告、宣伝が足りない／公式HPの更新が少ない
 知っていれば行きたかったと過去に思った公演があったから／もう少しPRをしたほうがよい
 PRが不足しているため、当日会館の前を通過して初めて気づくことがある／CMが足りない
 お年寄りにはネット・スマホの情報は難しいので、お年寄りにもう少しわかる情報を／
 上映される映画の日時のPRが無い／ネット、SNSなど提供手段はあるのに、PRの積極性が感じられない

イ 文化活動環境について

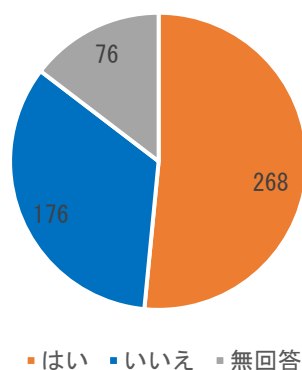
- ・ 文化活動環境についても、半数以上が十分な機会や環境、情報が提供されていると回答していた。
- ・ 一方で、自由回答欄には「参加しやすい活動が少ない」「機会が以前より不足している」「関係者だけが盛り上がっている」など、気軽に参加できる機会が不足しているという指摘が多く見られた。



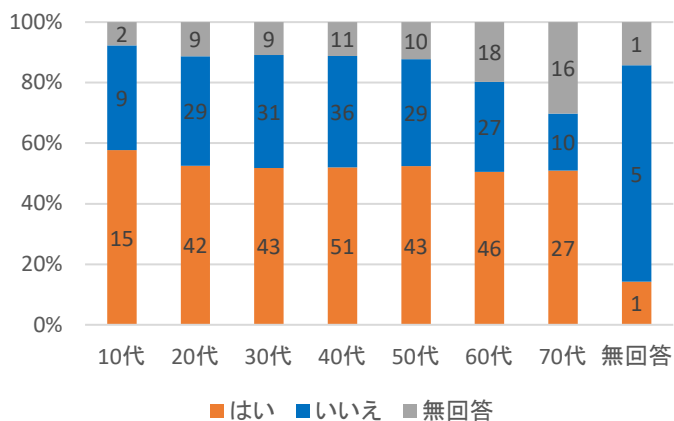
<いいえと回答した理由>

- ・ 大人世代向けのサークルが夏場の夕～夜であればよい
- ・ 知らない事が多い
- ・ 平日昼間の活動多く参加でない／気軽に参加できる活動が少ない（強度が極端）
- ・ もっと機会を増やしてもいいと思う
- ・ 演芸が少ない
- ・ 参加しやすい活動が少ない
- ・ 練習場所等がないのでは
- ・ 活動している事自体あまり知らない
- ・ 音響が整ったライブハウスや、音楽に触れるための楽器店が無い
- ・ 何の活動があるのかよく分からない、何をやっているのか分からない
- ・ 機会が以前より不足していると思う
- ・ 活動の選択肢が少ない
- ・ 以前は市のお茶・生花等参加していたがなくなり残念
- ・ 関係者だけが盛り上がっている
- ・ 横手市や羽後町にある健康増進施設がない
- ・ 宣伝も足りないし、一部の人のもの感がある
- ・ どのような活動が行われているか耳に入ってこない
- ・ 未経験者でも参加できる気軽な機会がないと思う
- ・ 古いがこれ程の会館を有していながらもったいない
- ・ 前から入っている人になじめないような気がする
- ・ スポーツジムを探していたが、女性限定だったため
- ・ 活動回数を増やし、良い活動があればアピールしていくべき
- ・ 個人的には面白そうなものが少ない
- ・ 夜間借りることができる小さめな会場が少ない

④湯沢市では、文化活動について
満足な情報が提供されているか



④-1 年代別



<いいえと回答した理由>

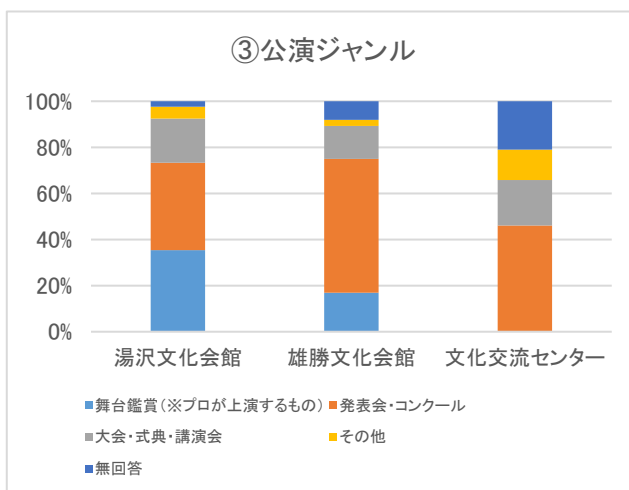
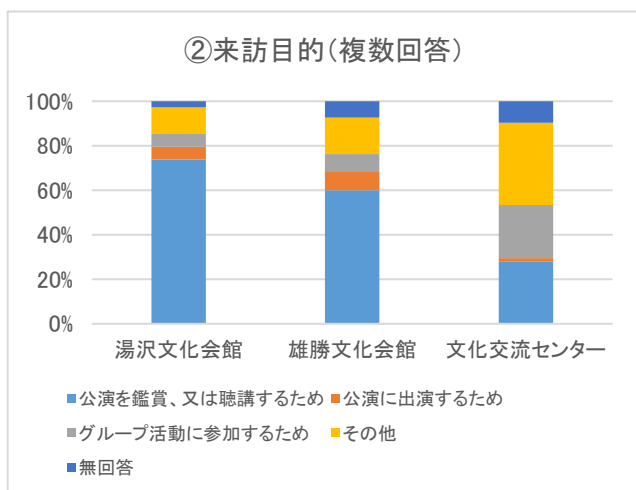
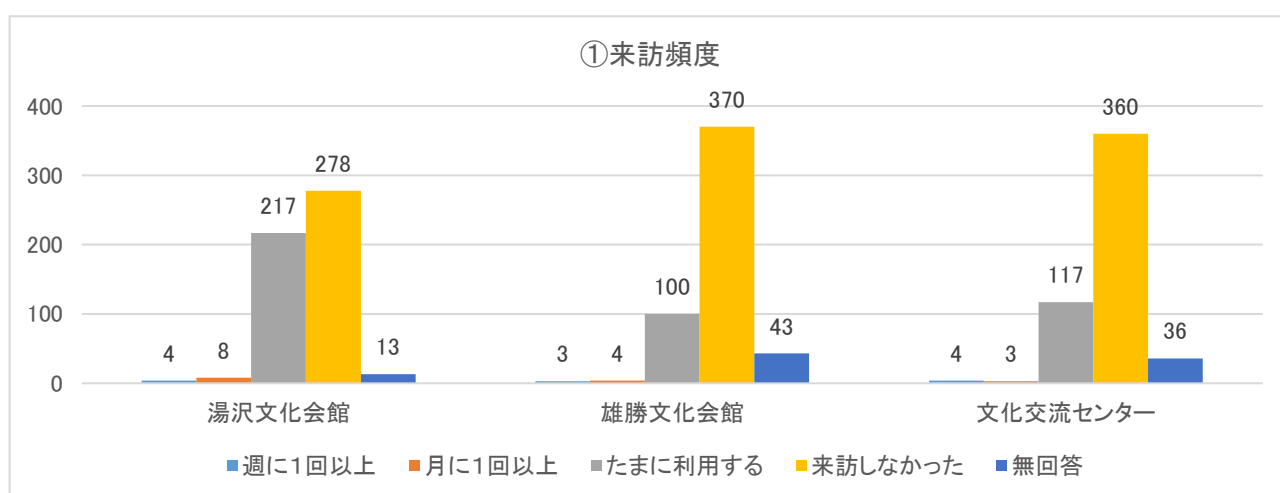
- ・文化会館＝コンサートか吹奏楽しかやってないイメージ
- ・市HPやSNSなどの情報量が少ない
- ・市報の文字蘭のみでの部分が多く、個別に特集をしてほしい
- ・どこで提供されているかわからない
- ・自分で調べないと良く分からないし、どこで情報が手に入るのかわからない
- ・どのような団体があるのか、一覧などを広報などに入れていけばいいが、現時点では良く分からない
- ・一部の住民にだけ流れているように思っている
- ・情報提供が少ない、PRが少ない
- ・満足しているという声を聞いた事がない
- ・文芸協の存在が分からない
- ・周知されて欲しい、自分が活動したいサークルがあることを知らない人が多い
- ・広報などにチラシを入れてほしい
- ・日常生活において目につかない
- ・どこで活動しているかが分からない
- ・よく車が止まっているが、何を行っているのか分からない
- ・どこで情報を知ることができるのかよくわからない
- ・どのような文化活動があるのか、興味のない方にも情報提供できれば良い
- ・活動の裾野を広げる年間啓蒙があれば良い
- ・告知を見る機会がない
- ・興味や関心のある人しか見ていない
- ・細かい情報がインターネットにも載っていないため
- ・どんな活動がいつ行われているかわからない
- ・どこで、いつ、何が行われているかわからない

(6) 市内既存文化施設について

湯沢市内の文化施設（湯沢文化会館、雄勝文化会館、文化交流センター、その他生涯学習センターなど）について、来訪頻度や満足・不満足な点などを質問した結果は以下の通りとなった。

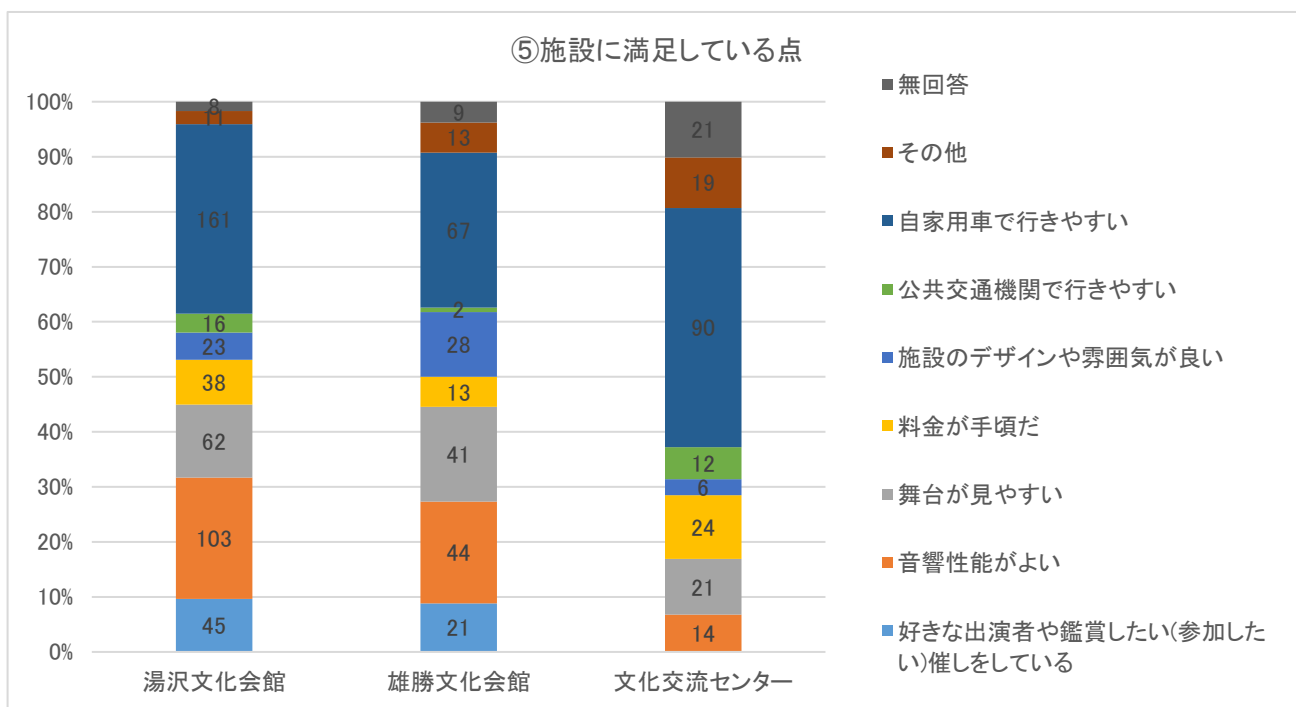
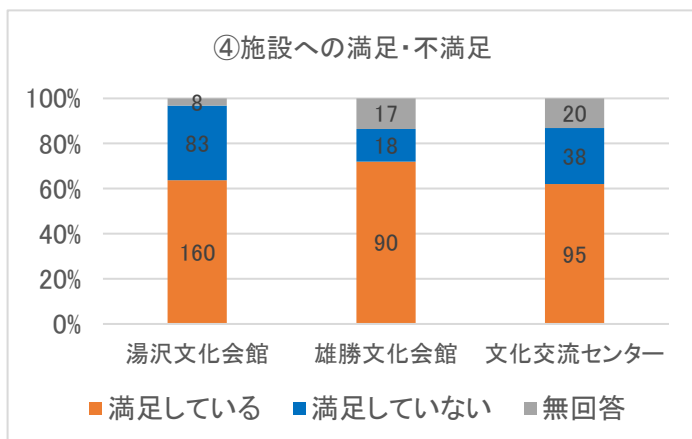
ア 来訪頻度・目的

- 過去3年間（コロナ禍以前の2017年～2019年）における湯沢文化会館、雄勝文化会館、文化交流センターへの来訪頻度について質問した結果、3施設すべて「来訪しなかった」が最多となった。
- 来訪目的や公演ジャンルについて、3施設を比較すると、湯沢文化会館は興行公演や発表会の場としての利用が多く、文化交流センターはグループ活動や検診、説明会などの利用が多い傾向にあった。



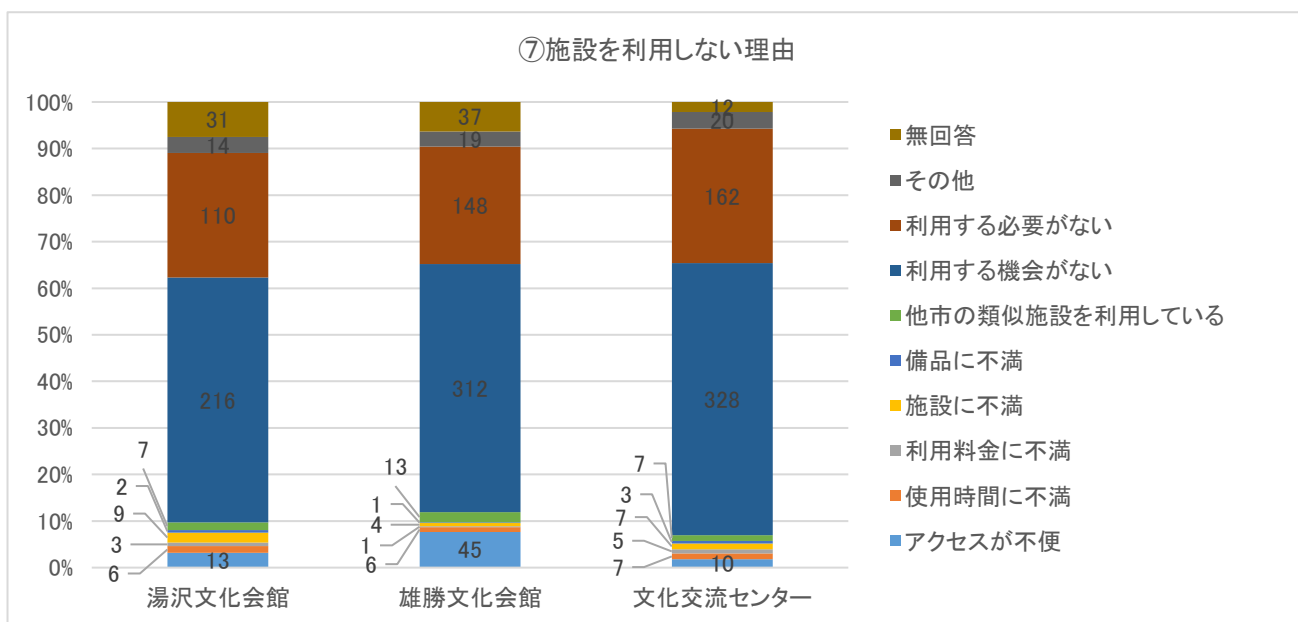
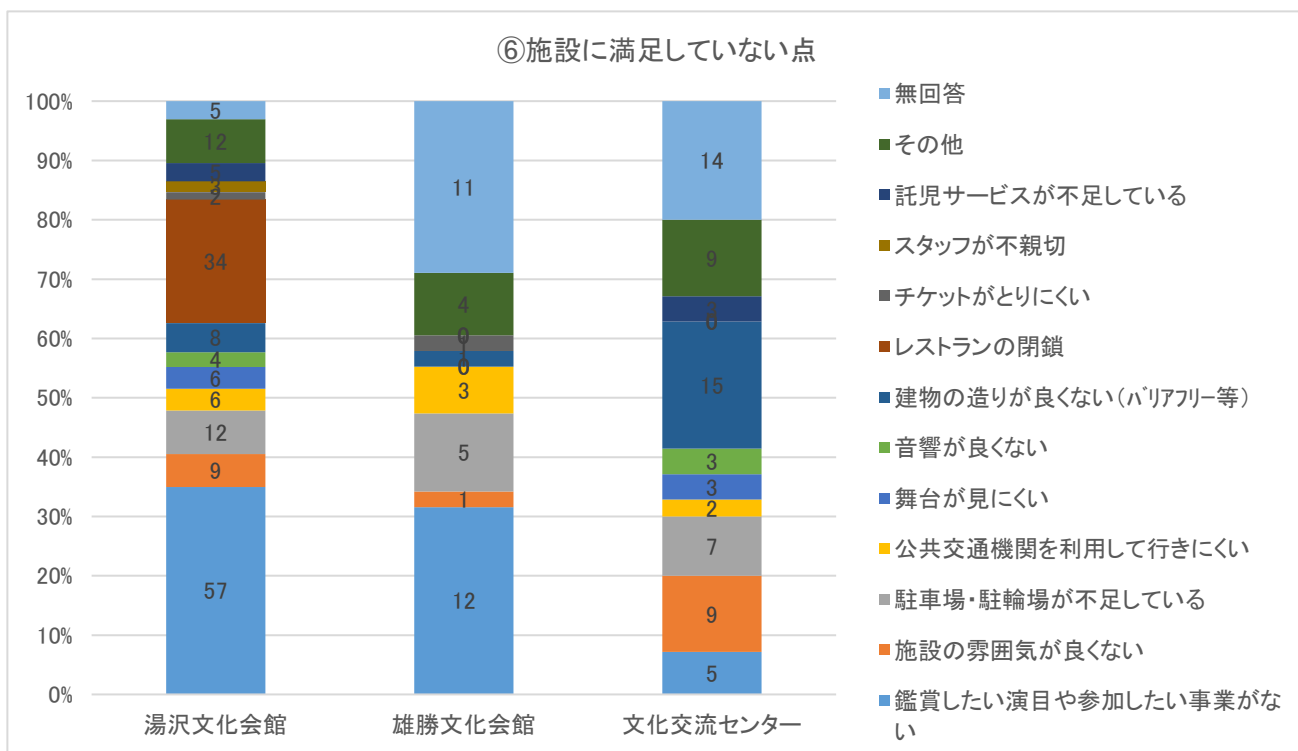
イ 施設の満足度

- 施設満足度について、3施設すべて「満足している」が「満足していない」を上回り、満足している点は「自家用車で行きやすい」ことが最も多かった。
- 雄勝文化会館は「施設のデザインや雰囲気」に高い評価があり、また、湯沢文化会館は「音響性能がよい」と回答する人が多かった。



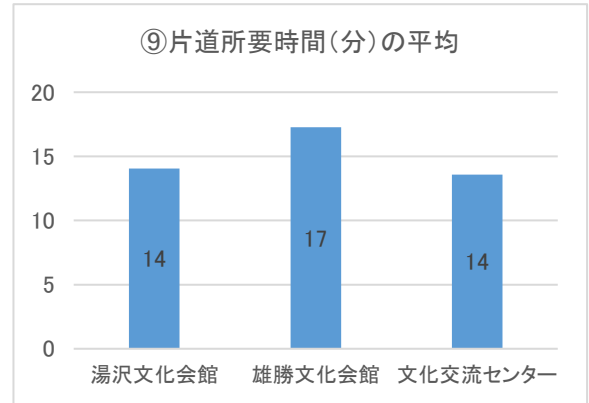
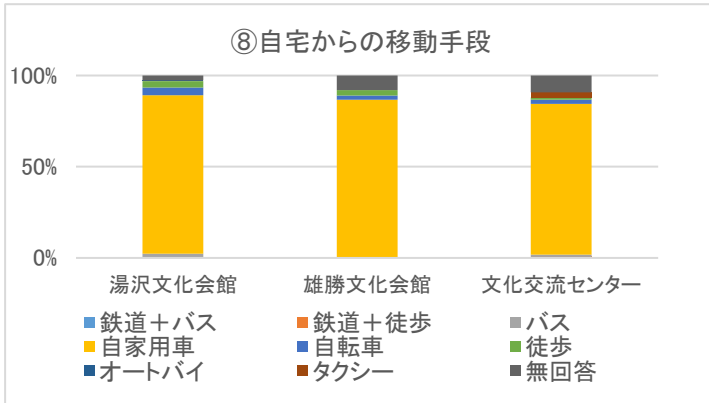
ウ 施設に満足していない点・利用しない理由

- 施設に満足していない点に関する設問に対し、湯沢文化会館は「鑑賞したい演目や参加したい事業がない」と回答した人が最も多く、次いで「レストランの閉鎖」が2番目に多い結果となった。
- 雄勝文化会館も「鑑賞したい演目や参加したい事業がない」が最多であり、湯沢市内における鑑賞事業、創造活動事業などの改善が必要と考える。
- 文化交流センターについては、「建物の造りが良くない（バリアフリー等）」が最も多かった。
- また、施設を利用しない理由については、3施設すべて「利用する機会がない」「利用する必要がある」が多く、来訪のきっかけが不足していることが分かった。



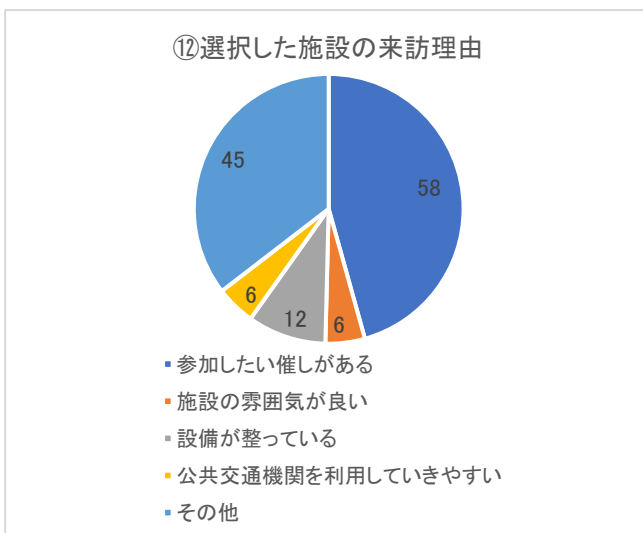
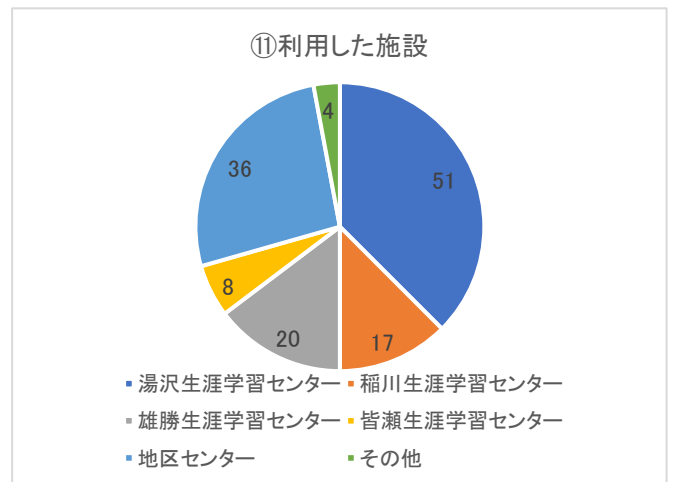
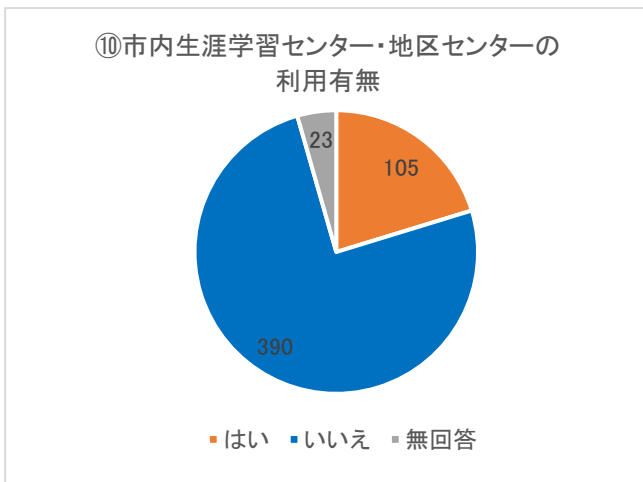
ウ 自宅からの移動手段

- 自宅からの移動手段については、「自家用車」が最も多く、全体の90%を占めていた。



エ 市内生涯学習センター・地区センターについて

- 過去3年間(コロナ禍以前の2017年~2019年)における市内生涯学習センター・地区センターの利用有無について、「利用したことがない」が全体の80%を占めていた。
- 来訪目的は、「参加したい催しがある」に次いで「その他」が2番目に多かった。「その他」には、健康診断や、会議、会合、研修などが含まれている。



＜来訪理由・その他意見＞

会議／地域の集まり／届け出の指定／健康診断／市民検診／車部町づくり総会／スポ少の保護者会／地域づくりの活動／グループ活動で調理室を利用／研修／地域行事（敬老会等）に参加するため／選挙事務従事のため／子供の会／学童
地域団体の会合／部活動の個人練習／控室／ボーイスカウトへの参加／勉強のため利用／会合

(7) リニューアル後の湯沢文化会館について

ア 鑑賞したいこと

- ・ 「音楽のまち湯沢」なら、もっと音楽に関する公演を増やした方が良いと思う
- ・ 著名アーティストのコンサート、知名度のある方のライブ
- ・ NHK 交響楽団などの有名オーケストラ
- ・ 劇団四季などのミュージカル、バレエ鑑賞
- ・ 宝塚歌劇団、演劇、歌舞伎
- ・ お笑いライブ
- ・ NHK のど自慢、笑点、新婚さんいらっしゃいなどの公開放送
- ・ 若い方々の興味を引くステージを期待したい
- ・ いつもシニア向けでつまらない、若者も行きたいと思うライブ
- ・ とにかく若者向けのライブが見たい
- ・ 子ども向けコンサート、親子で参加できるイベント
- ・ 高齢社会だからこそ高齢者に向けたイベントなどをやったらどうでしょうか
- ・ 湯沢文化会館は音響がいいので有効活用を期待（もっと気軽に楽しい公演を鑑賞していきたい）
- ・ ニッチな分野でもヴァラエティーに富んだ催しがあった方がよい。万人受けするものばかりでは、文化的に意味が薄いと思います。プロ以外の方々、一般の方々にも幅広く使って貰えるような工夫を御願ひしたい。
- ・ アイドルコンサート
- ・ 海外アーティストのコンサート
- ・ オルタナティブ系のアーティストを多く鑑賞できるようになったら素晴らしい事だと思う
- ・ 古典芸能 地域文化・芸能の発表
- ・ 高校生の演劇
- ・ 映画館まで遠いので、夏休み冬休み春休みに映画をやって欲しい
- ・ 中央でしか鑑賞できない伝統芸能や心に残る映画など
- ・ 老若男女が楽しめる映画
- ・ e スポーツの大会
- ・ コスプレとかコミケ等 2.5 次元のショーとか日本のアニメイベント、ファッションショー
- ・ 周辺市町村の企業を対象とした公演会
- ・ 市民に公演してほしい内容を聞く
- ・ 秋田県民会館とは違った売りがあるとよい
- ・ 話題性のあるもの
- ・ 明るいイメージを希望。高齢、子供、障がい者すべての市民が利用しやすい環境

イ 参加したいこと

- ・ 展示ギャラリー室を充実化し、写真展などがあれば参加したい
- ・ 大人の習字講座
- ・ 陶芸や油絵など（道具を持っていかなくてもよい会員制のサークル活動）
- ・ 色々な企画に参加したい
- ・ 著名人の絵画展（その際はテレビ CM で宣伝すべき）
- ・ 無料のギャラリーやポスターを眺めて公演鑑賞に参加したいと思う動機づけにもなると思う
- ・ サークル等小規模の活動が出来る場所があれば参加する
- ・ レストランやカフェを利用したり、サークルなどあれば参加したい
- ・ 健康に関する講演会、育児相談会
- ・ ワークショップ的なイベント（地元や近隣でバンドやっている方々が集まったフェスなど）
- ・ 音楽祭
- ・ フラウィーク（全館を使って、フラダンスに関する催し。フラダンス発表会、衣装、小物、フード体験など、何かに特化した専門的なことをテーマにしたら好きな人が集まる場になるのでは）
- ・ クラフトフェアやマルシェ
- ・ 舞台裏見学会

ウ 期待すること

地域密着

- ・ 市民が利用しやすく、行きやすい場所になってほしい
- ・ 「地域と共に」をモットーに
- ・ もっと湯沢の文化の中心になってほしい

- ・ 子供～高齢者まで出入しやすく雰囲気の良い湯沢市を代表する建物になってほしい
- ・ 人々に、湯沢市民に親しみやすい、利用しやすい所、場所であってほしい
- ・ 市民の皆様が気軽に親しみやすくてたくさんの催物が出来ますように期待している
- ・ 県内外から人が来てもらえる文化会館になって欲しい
- ・ 人々が集まる催し物を企画し、みんなが元気になり湯沢市がにぎわってほしい
- ・ 若者が楽しめる町、そして中年にも楽しめるのがあってほしい
- ・ 県外に進学、就職した若者も湯沢に帰ってきたら行きたいと思える場所になったら素敵だと思う
- ・ 人を集められる場所なので、湯沢の絵灯籠、川連の漆器（沈金、まき絵）、地熱など、特色ある様々なものの紹介展示コーナーを設けると湯沢に関心をもって深く知りたいと思う人を呼び込めるのではないかと（上記を含め、稲庭うどん、川原毛地ごく、その他いろいろ導入的でも、体験的でも一同に特色が集まっている場所にするのも面白いと思う）

開かれた場所・フリースペース

- ・ あたかみのある誰もが入りやすい内装・外装にしてほしい
- ・ くつろげるところがあったらいいと思う
- ・ イベントがある時だけの利用ではなく、館内にフリーで使える Wi-Fi や漫画などがあるとよい
- ・ ワーキングスペース（フリー）と Wi-Fi 環境
- ・ フリースペースとカフェ
- ・ 公演鑑賞の前後に過ごせる環境を作って欲しい
- ・ 開放的に風通しの良い市民の集いの場になったらよい
- ・ インターネットなど利用できること（ネットカフェみたいな）
- ・ 図書室があれば
- ・ 学習スペースを設ける
- ・ 今後、湯沢市全体をスモールタウン化していくのであれば、せつかくあれだけ大きな駐車場や建物があるのだから、公演以外にも機能を持たせ、常に人の流れがある施設にして欲しい

バリアフリー・親子向け

- ・ 乳幼児を連れていきづらいつという人が結構いるので、託児スペースや鑑賞室を設けると良い
- ・ 近隣の公園の整備（遊具の追加など）をしたり、館内に子供の遊び場があったりするとよい
- ・ 子供連れにやさしいなにかが欲しい
- ・ 文化施設に、子供の遊び場（館内と外）を作って欲しい、またはもっと充実させてほしい
- ・ 障がい者が安心して行けるような施設にしてほしい
- ・ バリアフリー、エレベーター、障がい者用のトイレ
- ・ 障がい者用の座席3席はとて少ない（座席を取り外して車イススペースにできるとよい）
- ・ シルバーゾーンの方々々が楽しく活動できる環境や設備に目を向けてみたらどうか
- ・ バリアフリー化などに加え、with コロナ時代に対応した場所になってほしい
- ・ 老若男女皆が利用しやすい施設であってほしい

カフェ

- ・ レストランやコンビニ（飲食スペースも十分に確保されると良い）、カフェなどを設けて、鑑賞以外にも楽しめる、来たくなるような工夫が必要
- ・ カフェがあると人が気楽に集まる
- ・ レストラン（カフェでも）復活
- ・ 館内に入りやすい飲食店があるとゆっくりできる。そこから、催物の情報を知るきっかけになると思う
- ・ カフェなどが併設してあり、時間が空いた時にもっと気軽に入れると良いと思う

清潔感

- ・ 明るさ、清潔さ
- ・ 清潔感のある入りやすい場所であってほしい
- ・ トイレがきれいになると良い

施設・舞台設備

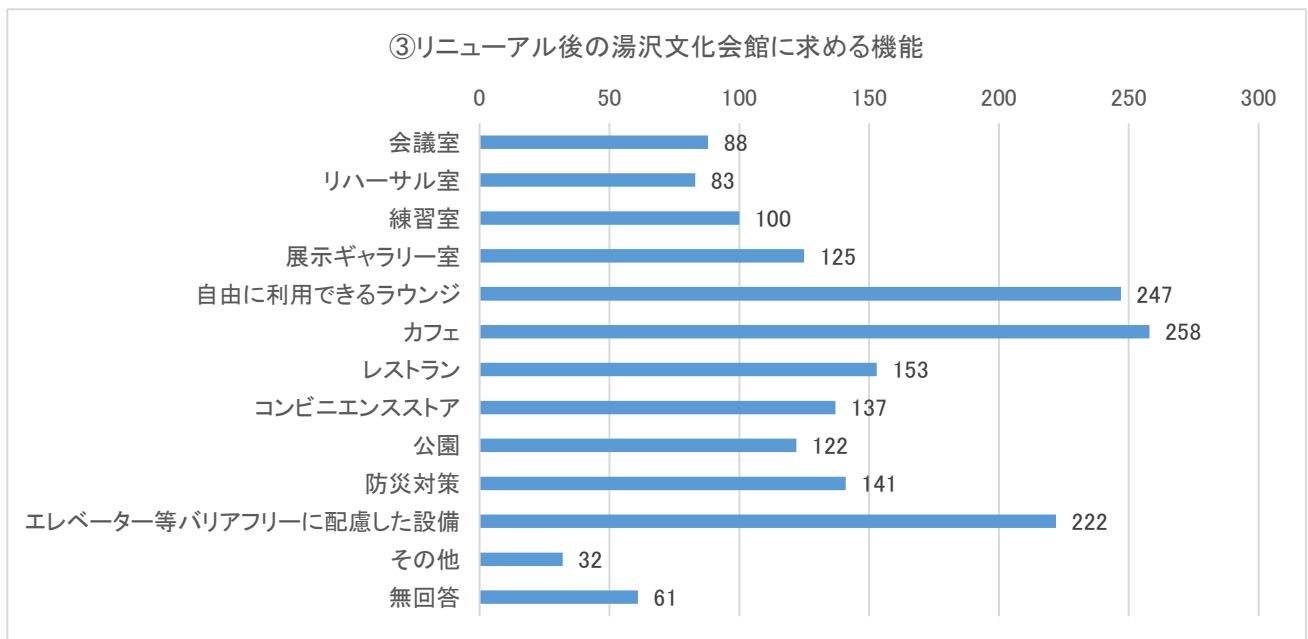
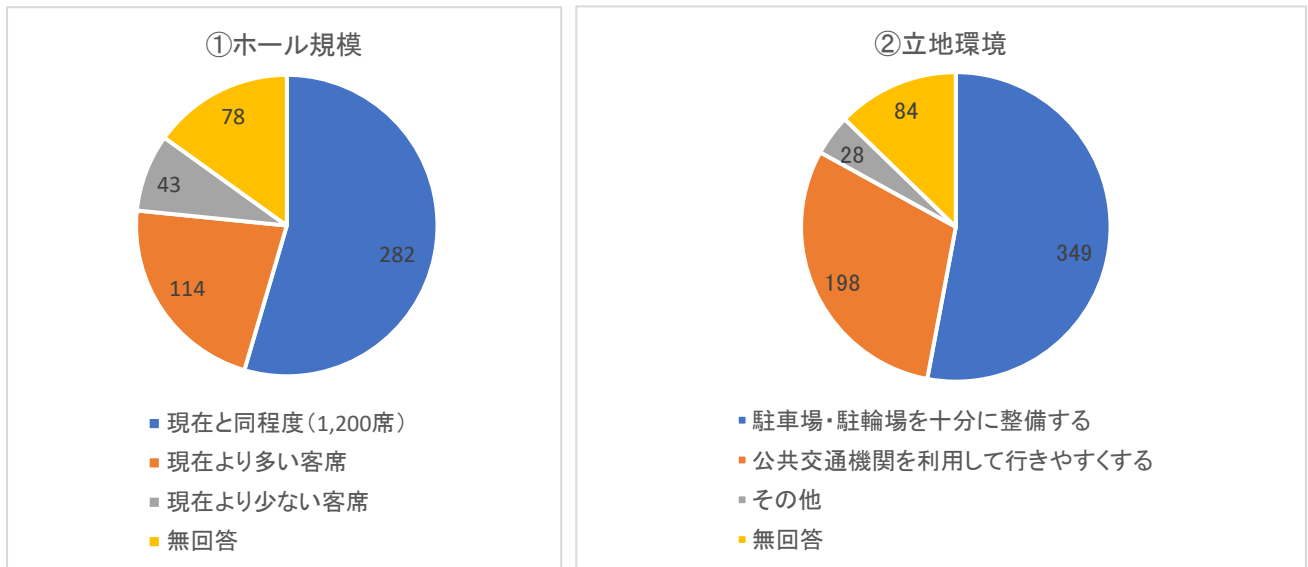
- ・ 最新の舞台設備、楽器運搬のしやすさ、利便性、機能性
- ・ 音楽を核とした施設の充実
- ・ ガラス張りで日当たりを良くして欲しい

利便性

- ・ 駐車場の出入口を広くして欲しい
- ・ 無料の送迎バスがあるとよい

エ ホール規模・立地環境・機能

- ・ リニューアル後のホール規模については、「現在と同規模（1,200席）」を求める声が282人の半数以上であった。
- ・ 立地環境については、移動手段で自家用車を利用する人が最も多いことから、駐車所・駐輪場の充実を求める声が最も多い。
- ・ また、リニューアル後に求める機能については、「カフェ」が最多であり、次いで「自由に利用できるラウンジ」「エレベーター等バリアフリーに配慮した設備」が多い結果となった。



オ 湯沢市内の文化施設に期待することや要望など

<自由回答>

文化芸術の拠点・地域の拠点

- ・ コンサート会場でのお客様のふれあいやお話の語り合い、交流をもっともっと深めたい
- ・ 子供からお年寄りまで、気軽に音楽を楽しめるように。湯沢市の「音楽のまち」のイメージが今後も定着して欲しい
- ・ 子ども達が、感性豊かにみて、触れて、体感して…ができる機会を大切にしたい
- ・ せっかくの機会なので、お金をかけて、長く愛される素敵な施設を作りたい
- ・ 中学生の頃、吹奏楽部でよく利用させてもらった（いつまでも変わらず一緒に湯沢文化会館だと嬉しい）
- ・ 音楽、芸能、公演といった従来の使用法以外にも機能を持たせ息の長い設備にしてほしい。イベントが無くても、平日普段づかいできるような設備、施設にしてほしい
- ・ コロナが収束したら、文化会館では色々な催物を企画し人がにぎわってほしい
- ・ 文化会館は音響がいいとよく聞くので、その機能は維持してほしい
- ・ 少しでも市民の方々が興味・有名イベントを安く良く多彩に開催していただきたいと思う
- ・ コロナ禍で開催された自衛隊のコンサートの時はスタッフの対応が大変良かった
- ・ 市民が、人々が、集まりやすい・親しみやすい・利用しやすい施設であってほしい
- ・ たくさんのイベント・映画・ショー・コンサートなど楽しみにしているので、どんどん開催してほしい
- ・ テレビで出ている人をどういうふうにか呼べるか（音響が良いホールなので呼べば人は来ると思う）
- ・ 高齢化・少子化・過疎化など多くの問題を抱えているが、湯沢市のより良い発展と若者があつまり人々の出会いがある文化施設になることを期待している

カフェなど気軽に立ち寄れる場

- ・ 普段の練習場所に小・中規模防音室・スタジオラウンジ・カフェ（公演前後、普段使いできるワークスペース、学習スペースとして）コンビニ、等
- ・ 時々利用していたレストランがなくなってしまい残念
- ・ 湯沢は憩いの場所が少なく、立派な文化会館ももっと市民にとって出入りしやすい施設であってほしい
- ・ コンビニ等や施設を複合的にする等、気軽に行けるような場所であれば休める
- ・ 勉強や仕事をするスペースがもっと快適でたくさんあればよい
- ・ 数人で集まって学習できるスペースなどがあればよい
- ・ 一般の人が自由に使える場所をつくってほしい（Wi-Fi 設置・カフェ）

運営について

- ・ 館内に音楽を流してほしい（パンフレットをもらいに行ったとき静かすぎた）
- ・ 現状ではサービスの割に値段が高く感じる（会議室など）
- ・ 中ホールで市民が気軽に歌・踊り・演奏などを無料或いは低料金で出演したり鑑賞したりできるシステムを作りたい
- ・ 文化会館の予定表、情報を発信してほしい
- ・ 施設の活用を求めるのであれば、どこに、どんな設備があるか案内を増やせばよい
- ・ 施設予約をインターネット上でできるようにしてほしい
- ・ 使用料の支払いをインターネット上でできるようになると利便性が向上する
- ・ 市民が気軽に使用できるように申請手続きの仕組みを簡略化してほしい
- ・ アンケートの回答にあたり HP を見たところ、非常に見辛いと感じた
- ・ 湯沢市の HP 内で、館内の平面図ファイルや催事カレンダーのファイルが置かれていても、利用しづらいため、一目でわかる写真が必要だと感じた

施設・設備

- ・ 美術館や博物館が遠いので近くで見られる展示スペースがあるとよいのではないかと
- ・ 犬っ子まつりでも活用しているが、屋外の広い駐車スペースをもっと有効活用してほしい
- ・ 中ホールに段床がなく大変観にくい
- ・ 座席の前後の間隔を広くしてほしい
- ・ 駐車場の整備をしてもらえると来やすくなると思う
- ・ 施設内の様子が見えるようにすると、入りやすい雰囲気になると思う
- ・ 会館前広場を木、植木などで季節を彩る、見て楽しい場にしてほしい

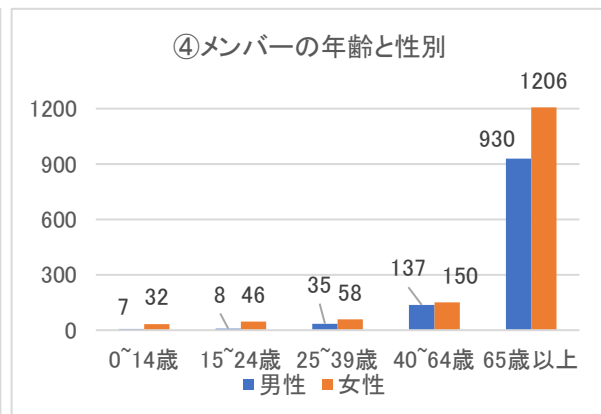
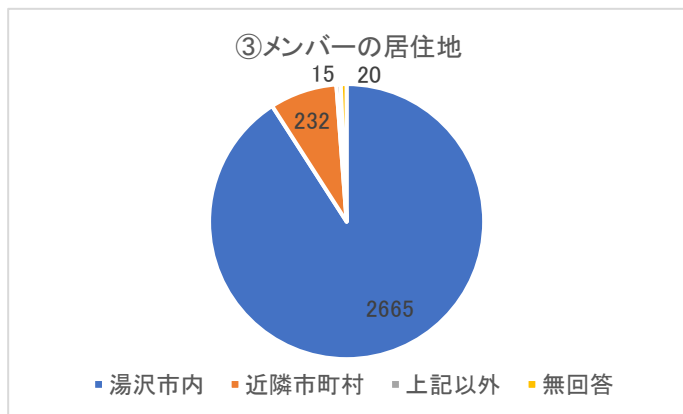
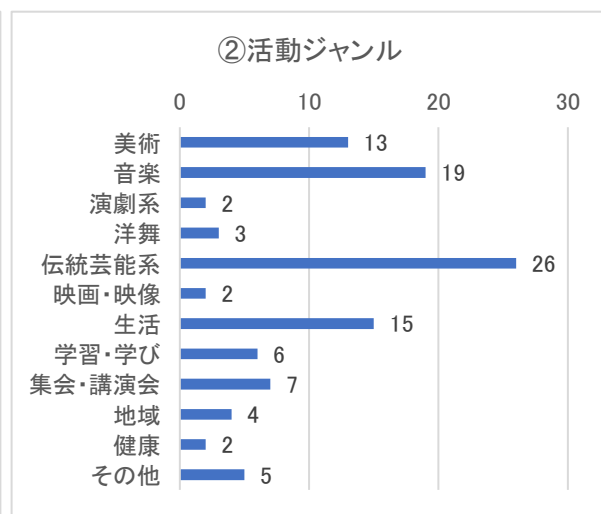
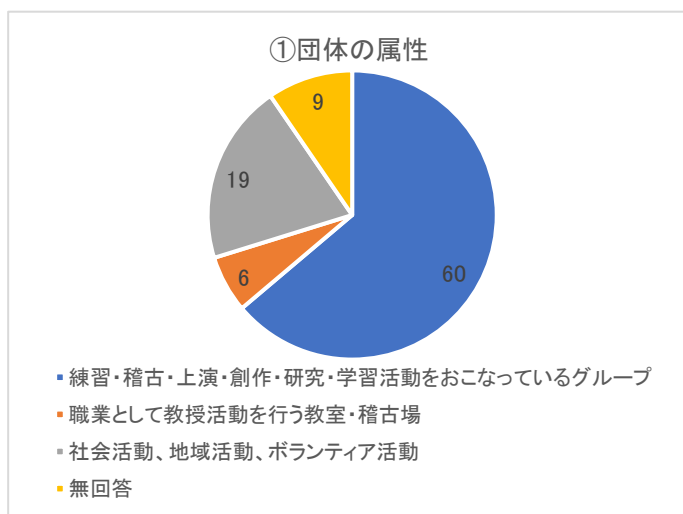
3. 関係団体アンケート調査

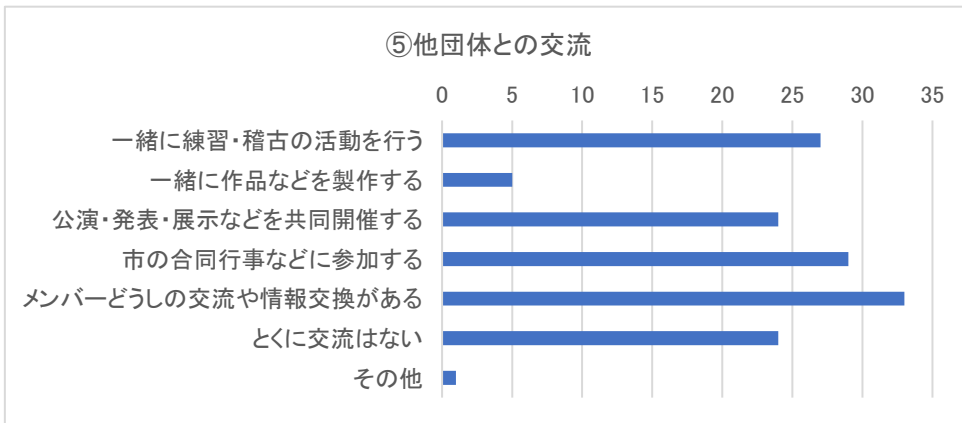
(1) 実施概要

- ・ 調査期間 : 6月8日(火)～6月25日(金)
- ・ 対象 : 湯沢市内の各種 155 団体
- ・ 回収数 : 94 団体 (回収率 60%)
- ・ 主な設問内容 : I. 団体の概要
II. 活動場所について
III. 発表場所について
IV. 湯沢文化会館について

(2) 団体の概要

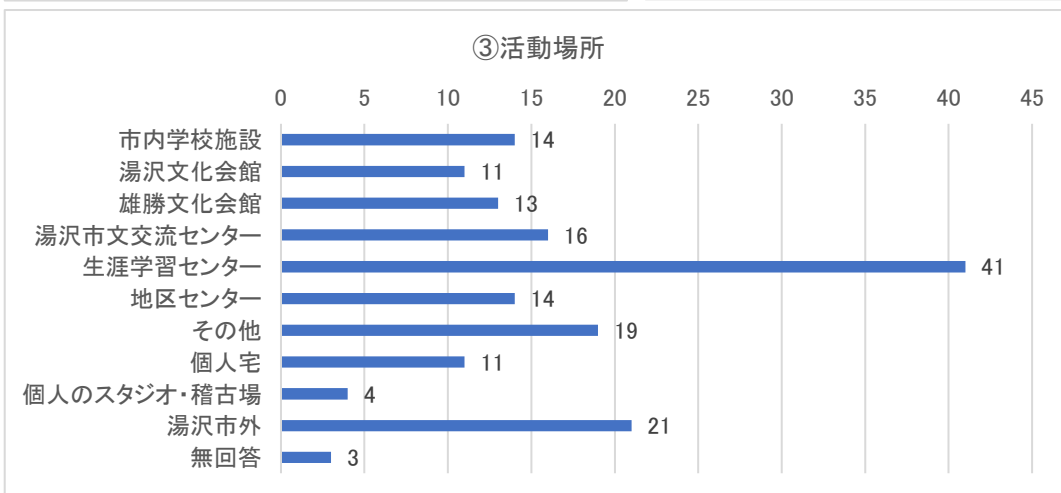
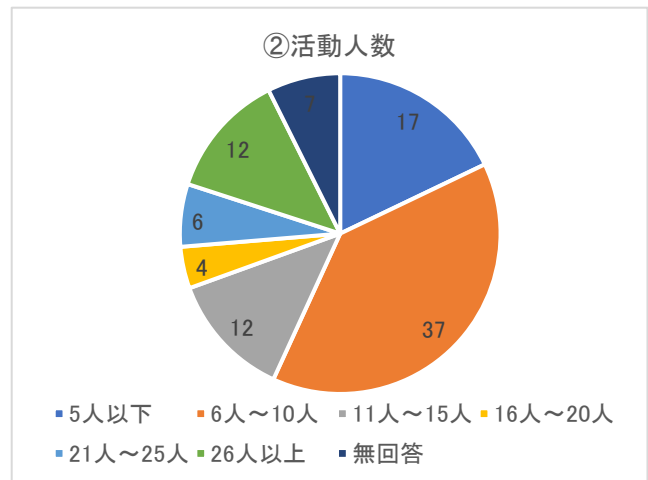
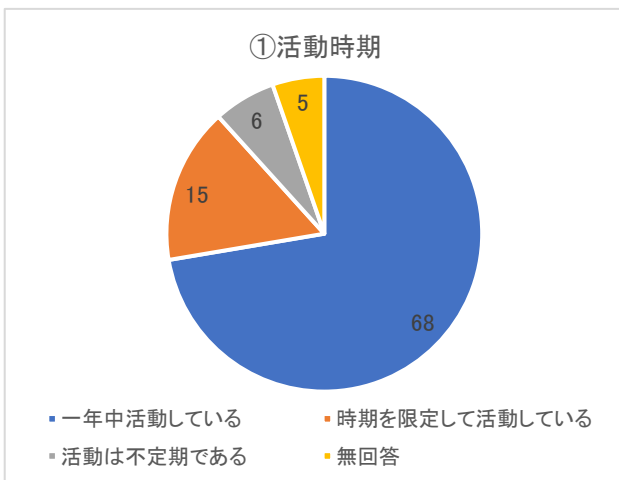
- ・ 回答団体の属性を集計すると、「練習・稽古・上演・創作・研究・学習活動をおこなっているグループ」が半数以上を占めており、活動ジャンルは「伝統芸能系」が最多であった。
- ・ 団体メンバーの居住地は湯沢市内が最も多く、以下グラフの通り 65 歳以上で構成される団体が最も多い。
- ・ また、他団体との交流について、合同練習やメンバー同士の交流はあるものの、創造活動における共同制作などはあまり行われていないことが分かった。





(3) 活動について

- ・ 年中定期的に活動している団体が7割以上を占めており、1回の活動人数は「10人以下」の少人数で行われていることが分かった。
- ・ 活動場所は近隣の生涯学習センターが最も多く、湯沢文化会館は活動場所としてあまり頻繁に利用されていないことが以下のグラフ③より読み取れる。
- ・ また、活動場所で重視している点は「立地が良くメンバーが集まりやすいこと」が最多であり、続いて「場所の広さが活動に適している」「駐車場が十分である」が多い結果となった。自由回答欄には「バリアフリー」「ピアノなどの楽器の充実」「防音設備の充実」などが多く見られた。



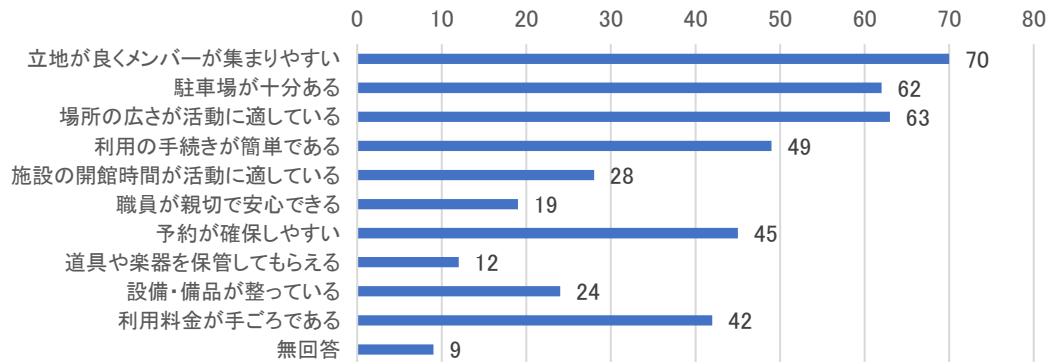
<その他市内施設の具体名>

- ・ 勤労青少年ホーム
- ・ 稲川カルチャーセンター
- ・ 湯沢地区福祉サポートセンター
- ・ 横堀交流センター
- ・ 三関地区センターサンチェリー
- ・ 湯沢市ふるさとふれあいセンターかしま館
- ・ 湯沢市ヘルシーパーク
- ・ 湯沢市役所ロビー、会議室
- ・ 市内介護施設等
- ・ 湯沢グランドホテル

<その他市外施設の具体名>

- ・ 秋田市民俗芸能伝承館(ねぶり流し館)
- ・ 羽後町文化交流施設 美里音
- ・ 平鹿生涯学習センター
- ・ 大曲市大曲交流センター
- ・ 由利本荘市市民交流学習センター
- ・ 横手市十文字福祉センターふれあい館
- ・ サンサン横手さかえ館
- ・ 十文字コミュニティセンター
- ・ 横手市民会館
- ・ 東成瀬村地域交流センター

④活動場所について重視していること

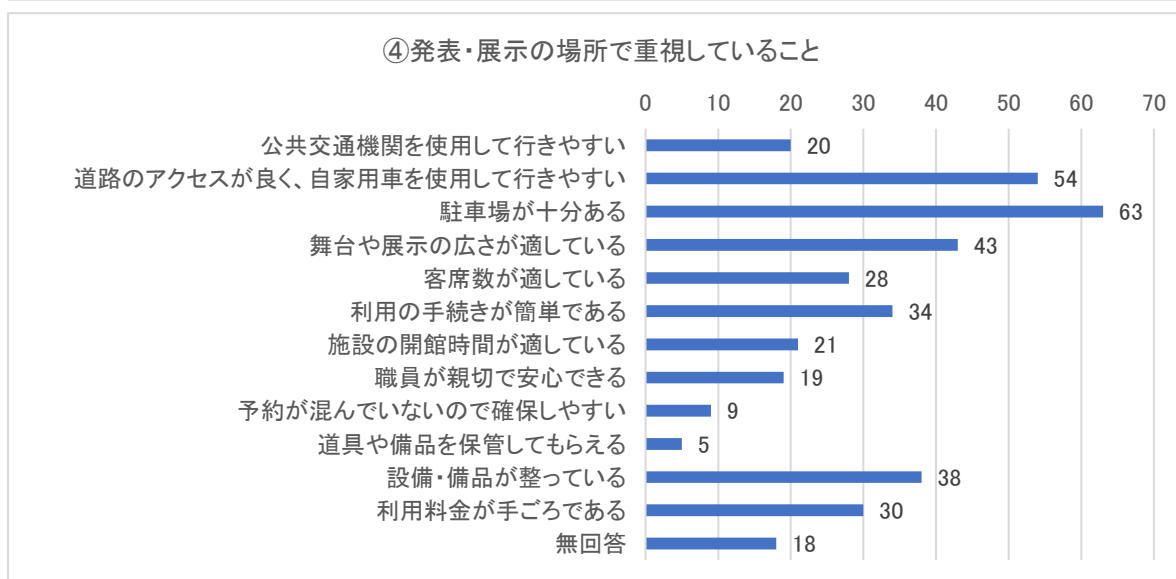
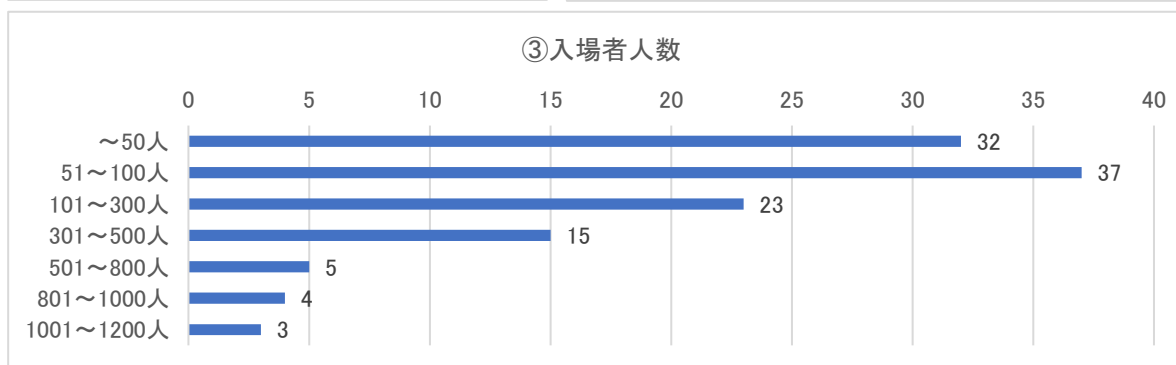
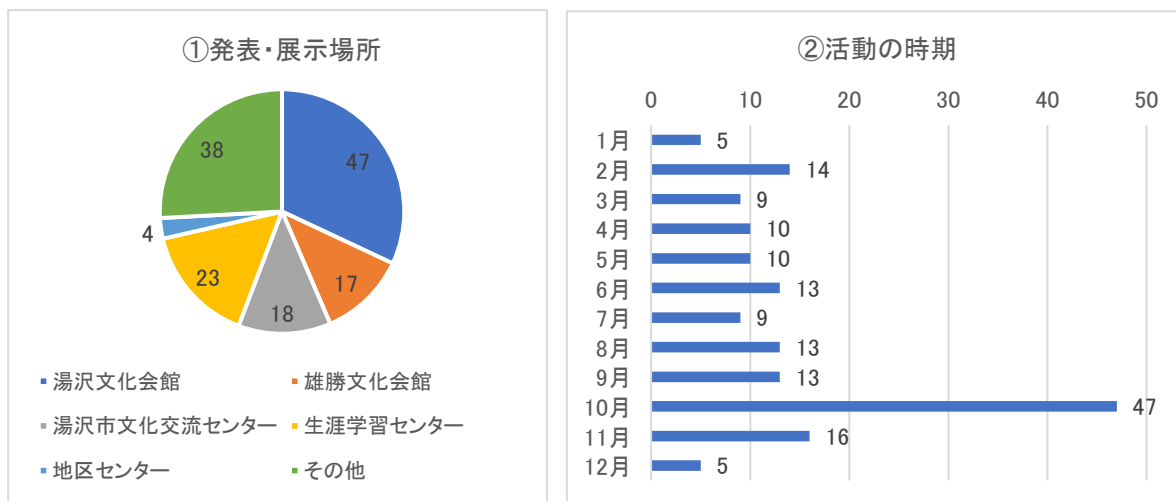


<活動場所について重視していること（自由記述）>

- ・ 活動している地域のシンボリックな場所で芸術文化の発信拠点として適していること
- ・ 市の中心で集まりやすい場所
- ・ 高齢者が多数のため、平地の場所を重視しているがエレベーターなどがあれば上階でも良い
- ・ 年配者が多いので、上下移動のためのエレベーターがあれば良い
- ・ 高齢で体調がすぐれない人もいるため、出来れば1階を利用したい
- ・ 芸文協文化祭ではお茶道具を運ぶのにエレベーターがあると助かる
- ・ 生涯学習センターを借りているが、会員の中に車椅子の方がいるため2階での活動が大変不自由を感じている（ただ道具を保管していただけるので助かる）
- ・ 楽器が運搬できる広さのエレベーター、搬入のしやすさ
- ・ 音を出しても良い
- ・ 音楽を流しても支障がない
- ・ ピアノが必須条件で、それに伴い音響設備・防音が必要
- ・ ピアノが無ければ活動できない
- ・ 楽器（ピアノ）の状態が良い
- ・ 和室があること
- ・ エアコンがあれば助かる
- ・ 楽器が大きいので玄関から運びやすいこと
- ・ 先を見通して予約させていただけるとありがたい

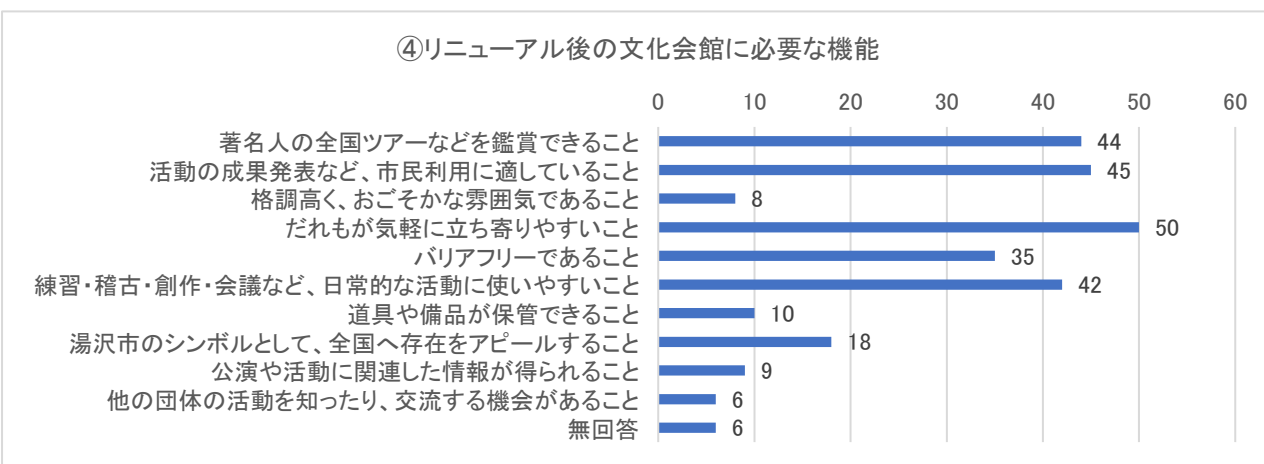
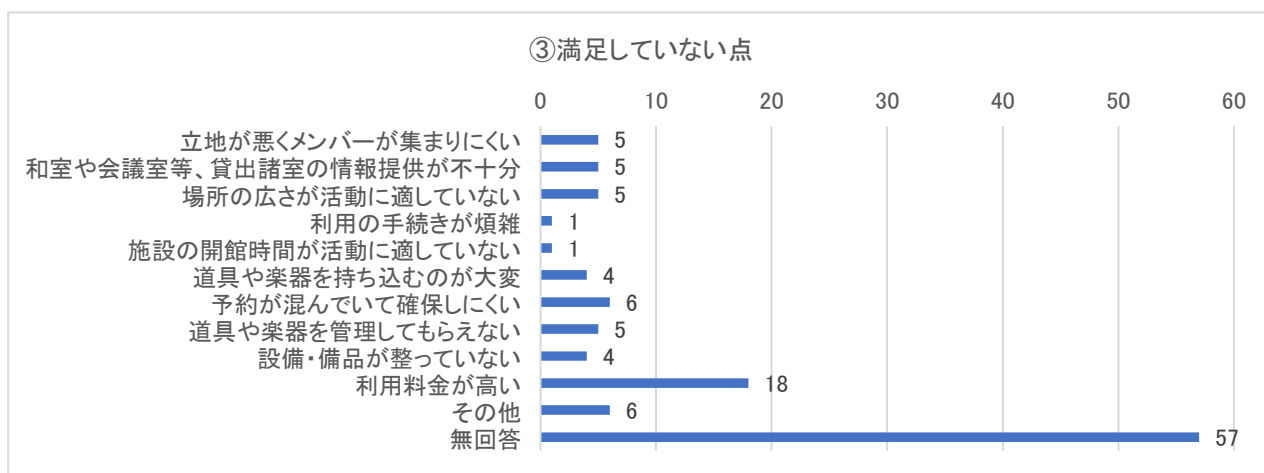
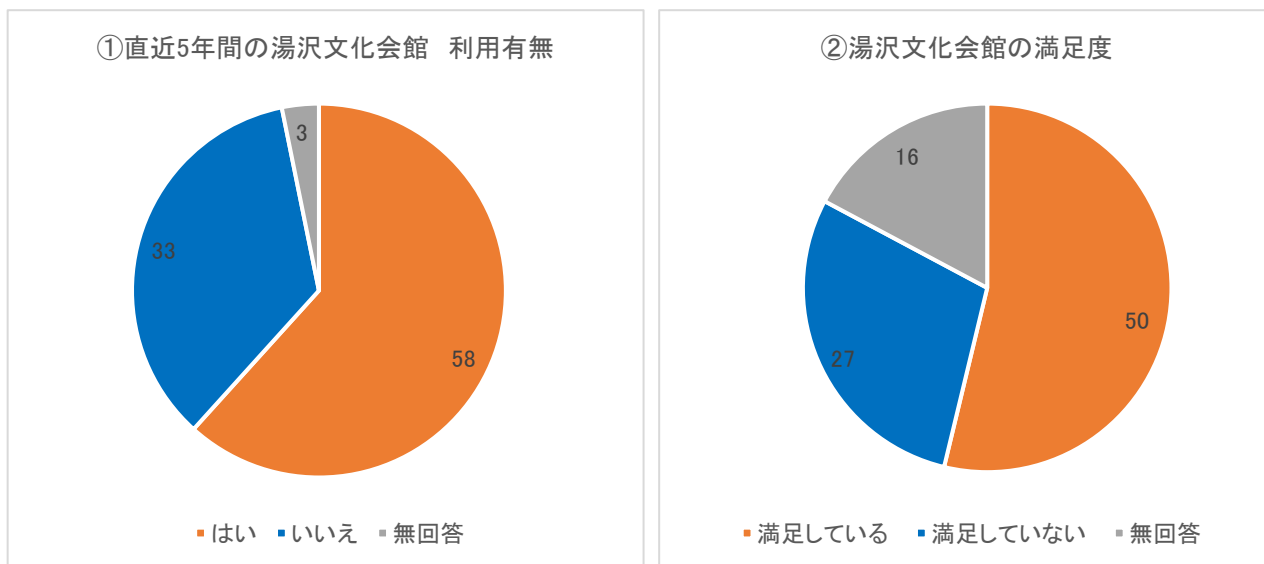
(4) 発表・展示場所等について

- 湯沢文化会館は、日常的な活動場所としての利用は少ないが、発表・展示利用では、市内文化施設の中で最も多いことがわかった。
- 発表・展示場所の「その他」には、あきた文化交流発信センター、稲川カルチャーセンター、湯沢市役所ロビー、横手市民会館、羽後町文化交流施設などが含まれる。
- 活動時期は10月が最も多く、冬場の12月・1月は活動回数が少ない傾向にある。
- 1回の発表・展示に対する入場者数は「51～100人」が最多であり、次いで「～50人」が2番目に多かった。



(5) 湯沢文化会館について

- ・ 回答団体のうち、半数以上は直近5年間で湯沢文化会館を利用しており、「満足している」と回答。
- ・ 「満足していない」と回答した理由は「利用料金が高い」が最も多かった。
- ・ リニューアル後の文化会館に必要な機能については、「だれもが気軽に立ち寄りやすいこと」が最多であり、次いで「活動の成果発表など、市民利用に適していること」「著名人の全国ツアーなどを鑑賞できること」が多く見られた。

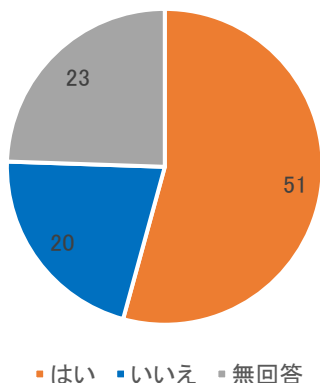


(6) 活動を続けていく上で望むこと

ア 湯沢市の文化環境について

- 湯沢市内の活動の機会や、情報発信について半数以上が「十分」と回答していたが、その他自由回答には以下のとおり、「エアコン不足」「利用料金が低い」「情報不足」などの声が見られた。
- また、練習・発表活動をしていく上で重要視することとして、「自由にミーティングや集まる場がある」「苦情を気にせずに音を出せること」が多かった。

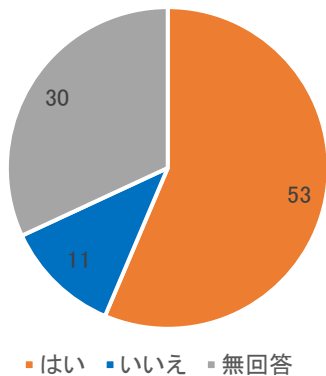
①湯沢市では、活動を行うにあたり満足な機会や環境が提供されているか



<いいえと回答した理由>

- 生涯学習センターは冷房が無いので夏は大変
- エアコンがない
- 古くてエアコンも少ない
- 公共の施設として一定期間借りられる施設が少ない
- 冷暖房料が高すぎる
- 利用料が高すぎ
- 使用料が高い
- 生涯学習センターにエレベーターがない
- 展示会ができる条件に合う場所がない
- 湯沢生涯学習センターの設備の老朽化（防音・冷暖房）
- 手頃な練習場所（時間帯・広さ・料金・音）は競争率が
高く借りられないことがある
- 市の行事が優先されてしまうこと

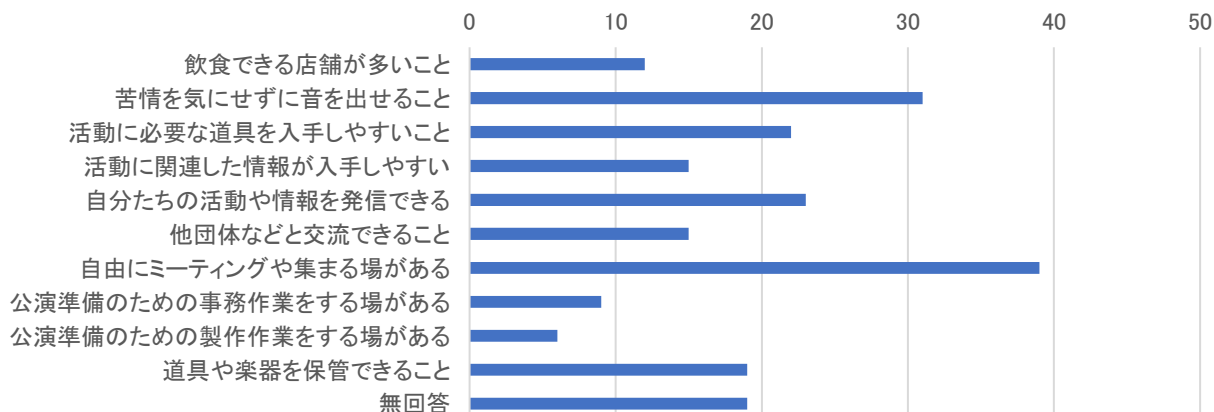
②湯沢市では、活動を行うにあたり満足な情報が提供されているか



<いいえと回答した理由>

- 部屋が使えない場合、スマホで確認できれば良い
- 情報を得る機会がない
- 会館に行ってパンフレットを手にして情報を得ることはあるが、それ以外でほとんど情報が入ってこない
- ポスターが少ない
- 近隣地区との情報交流が少ない

③練習・発表活動をしていく上で重要視すること



イ 活動していく上で困っていること、特に望むこと

<自由回答>

文化団体の活動支援・活動場所の充実

- ・活動支援が乏しい
- ・絵灯籠を制作する場所が狭いことから広い場所が必要である。準備や片付けに使用する流しが多くあれば便利
- ・湯沢市内で皆が集まって何かができる場所が集まれる場所が他の市町村と比較すると少なすぎる
- ・市のロビーで月1回の集会を開いているが、高校生の勉強場所となっており席が取れない状態
- ・子供たちに良い勉強部屋があるとよい
- ・会議など出来る部屋があると良い

市民参画・ボランティア

- ・湯沢文化会館で開催される事業にスタッフとして参画できるボランティアグループの創設。

利用料金・利用規則・予約システム

- ・湯沢市民の利用活動する場合、利用料金を安くしてほしい
- ・湯沢市文化会館は高額で、出演者方おひとり分 8000 円収めていただかないと予算が成り立たない状態（もう少し低額で市民の皆さまが気軽に利用できれば）
- ・借上時間の柔軟な対応。早朝からの（午前 8 時～）使用も申請すれば利用できるようにしてほしい
- ・予約を取る時等、湯沢文化会館・雄勝文化会館どちらかに連絡すればどちらの空きも把握できたり、HP で調べられたりすると楽だと思う

バリアフリー・利便性

- ・高齢化になり、足が無くてはと気がかり
- ・文化会館及び市役所等イベント発表する場所等には旧市内曲りのバス等がほしい
- ・出入場・運搬の際、段差・階段が多く、雨天時の雨除けもなく、困ることが多い
- ・トイレは洋式に変えてほしい（ホールがきれいになってもトイレが昔のままではがっかりする）
- ・トイレはバリアフリーのトイレを多く作った方が良いと思う
- ・会員の高齢化の問題が現在一番の苦勞（若い人材を募集中だがなかなか難しい問題を抱えている）
- ・中ホールが段床型の客席だとよい
- ・高齢化が進み、入団者もなかなか増えなくて存続するのが大変になってきている

ウ 湯沢市の文化力底上げや活動の活性化において必要と思うこと

<自由回答>

文化芸術の拠点・地域の拠点

- ・音楽、芸術文化の発信地として文化会館がその機能を備えることが重要
- ・これからも音楽のまち湯沢として、いろいろな文化面にも力を入れて全国に発信出来たら素晴らしい
- ・地元に残れる環境づくり
- ・正面入口の外の広いスペースを活用した、音楽ステージや屋外・屋内両方を使ってのイベントなども企画して、文化と賑わいの創出に繋がって欲しい

カフェなど気軽に立ち寄れる場

- ・気軽に使える雰囲気作り、対応が必要
- ・コンビニや、気軽に入れるカフェなど飲食店が、あまり歩かずに行けるところがあれば便利（人が滞留して少し賑わいが出るのではないか）
- ・パークゴルフ場や体育館・交流センターもあるのに、集まってお茶を飲める場所がないのは不便だと思う
- ・待ち合わせや打ち合わせ、時間調節などで利用する人はいる
- ・小中高生、湯沢市民が気軽に利用しやすい、一般市民も是非見に行けるような身近な文化会館であつたらうれしい
- ・生涯学習的なことをもっとアピールして特に退職後いきいきと生活出来るように楽しめたらいいと思う

文化団体の活動支援・活動場所の充実

- ・エントランスやロビーなどをアマチュアグループの発表の場として、無償で開放するイベントなどを企画して頂けたら嬉しい
- ・当地域では市民の心を豊かに育む場として、家庭や個人では賄えない設備や催事を有する場の創設が必要だと考える
- ・湯沢市の活性化に伴う支援が無い
- ・七夕絵灯籠まつりは百数十年続いて来た観光にも充分資するまつりであるため、常設展示場や制作場所等ワークスペースを持った施設が必要
- ・絵灯籠を年間通して制作できる場、常設で展示できる場所が必要
- ・若い人の加入を望んでいるが基についての関心がないのが残念
- ・「歴史資料館」また「史料館」の建設こそが、活動拠点の場として湯沢市の文化力底上げに最も必要なことと考える
- ・私たちの活動は小規模なので、生涯学習規模の入った施設、複合化、便利なエリアにできることを希望する
- ・音楽のまち湯沢ということで月1コンサートを始め、様々な取り組みがされているのはとても良いと思う
- ・音楽のまちという点では財政面で充実できるように市の協力がさらに欲しい

利用料金・利用規則

- ・老若男女だれもが気軽に入れて使用でき、料金も手頃であることが活性化の源だと思う
- ・大ホールのステージを借りるには費用が掛かる

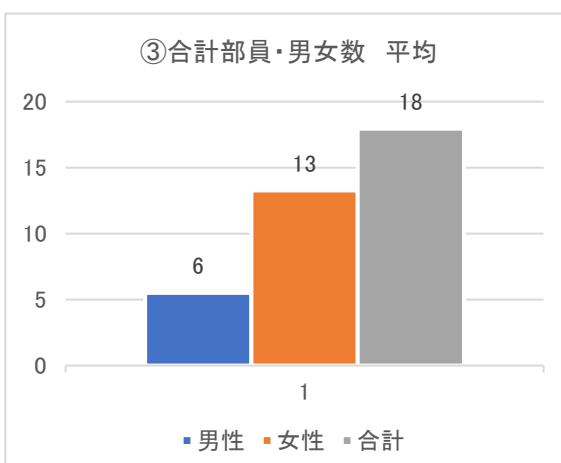
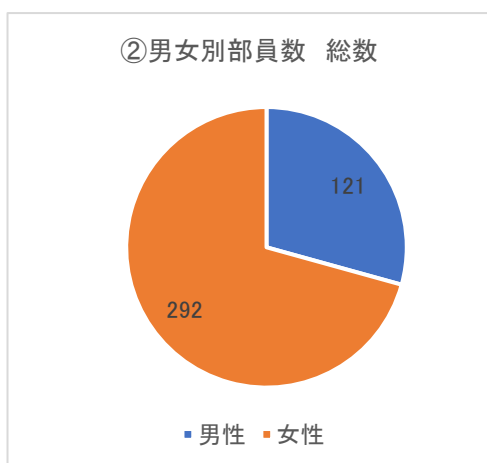
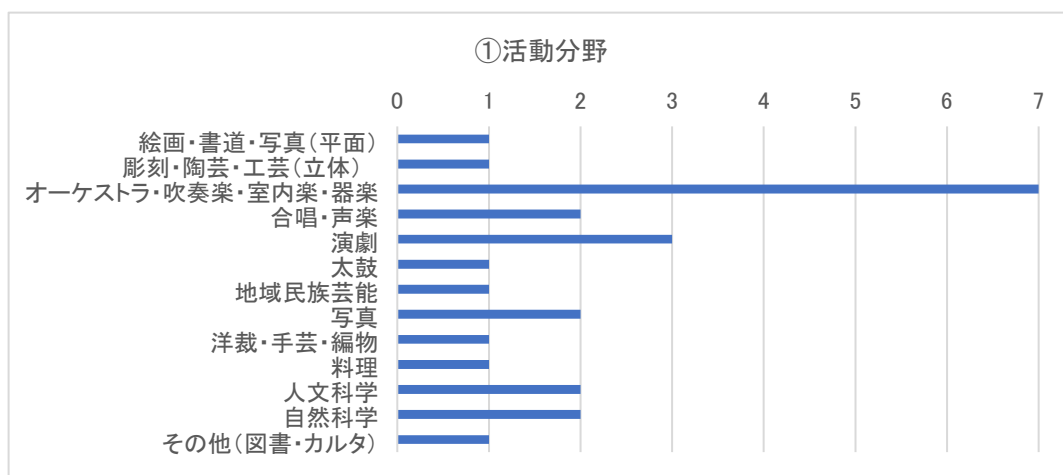
4. 学校アンケート調査

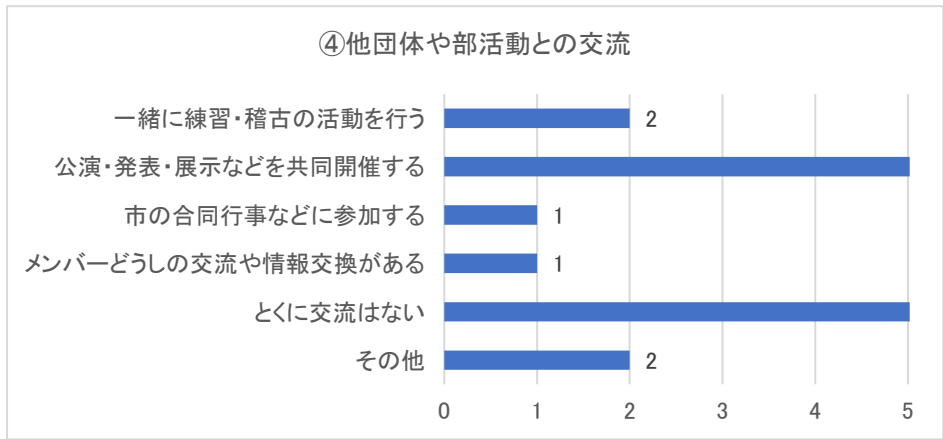
(1) 実施概要

- ・ 調査期間 : 令和3年6月8日(火)～6月25日(金)
- ・ 対象 : 湯沢市内の中学・高等学校、33の文化部
- ・ 回収数 : 23通(回収率70%)
- ・ 主な設問内容 : I. 部活動の概要
II. 活動場所について
III. 発表場所について
IV. 湯沢文化会館について

(2) 部活動の概要

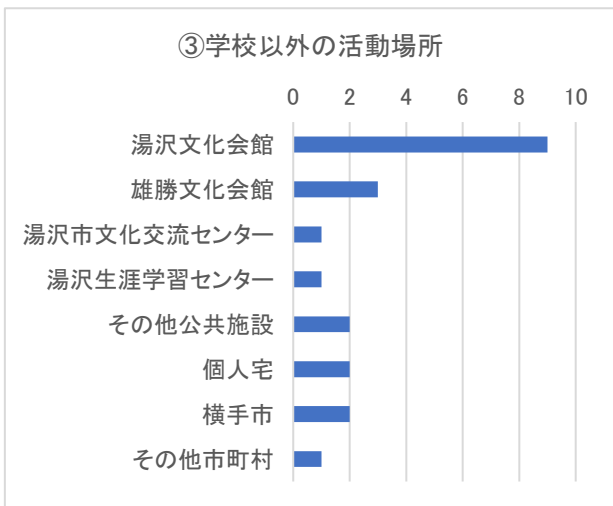
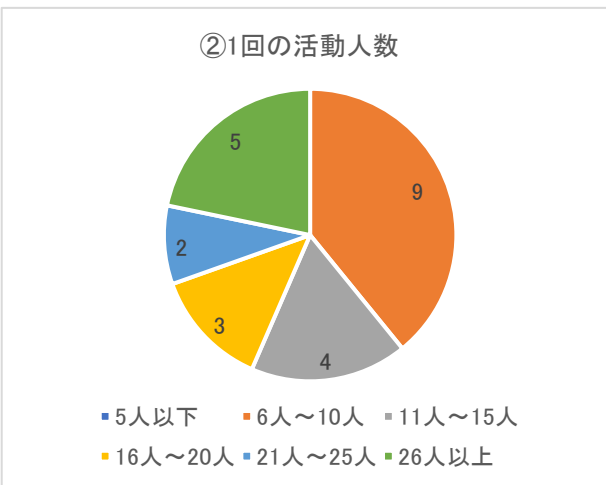
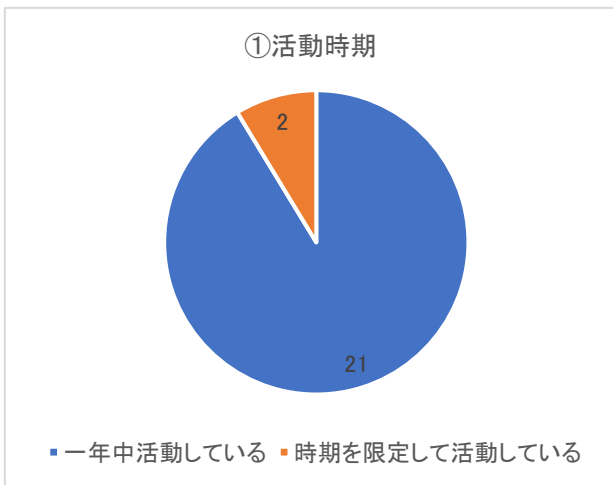
- ・ 回答のあった文化部の活動分野は、以下グラフの通り「吹奏楽部」が最多であり、合計部員数の平均は18人だった。男女部員数を見ると、女子の方が男子より約2倍多い傾向にある。





(3) 活動について

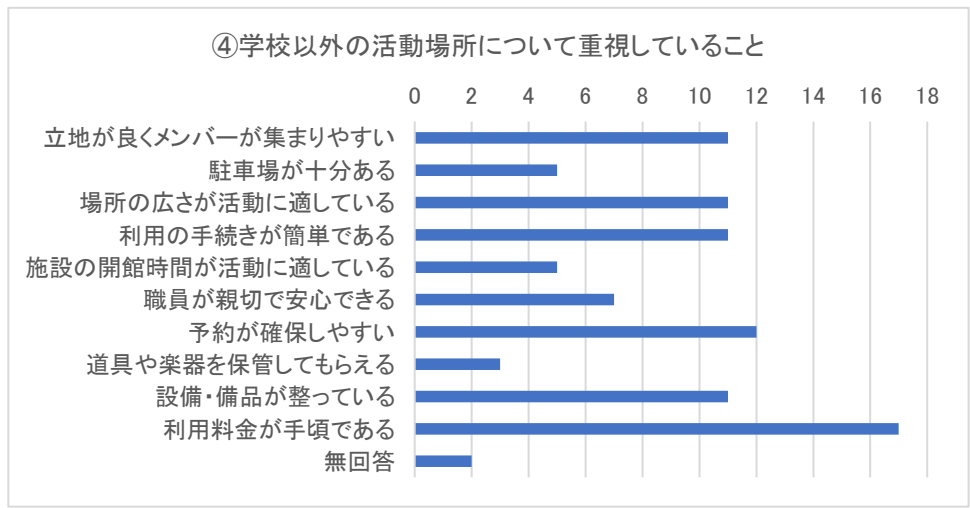
- ・ 1回の活動人数について、吹奏学部は「26人以上」が多いが、その他、文芸部や書道部、演劇部、家庭部は「6人～10人」が多い。
- ・ 学校以外の活動場所については、「湯沢文化会館」が最も多く、吹奏楽部が練習やリハーサル、発表会などで定期的に利用している。
- ・ 活動場所で重視することは、「利用料金が手頃である」が最も多かった。



- #### ＜その他施設・具体名＞

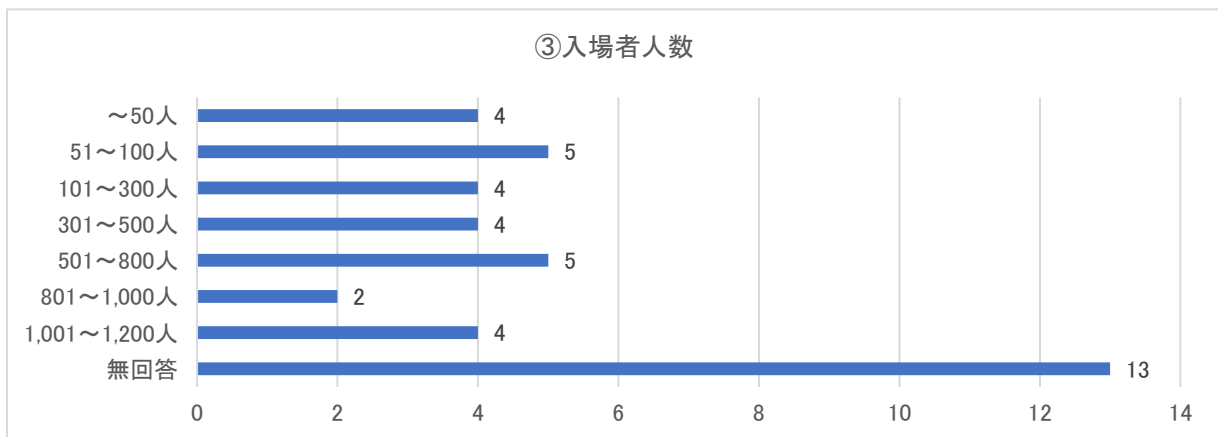
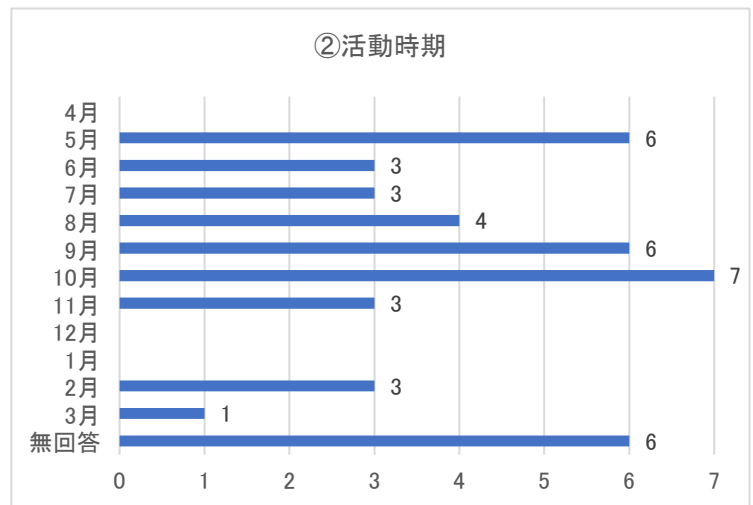
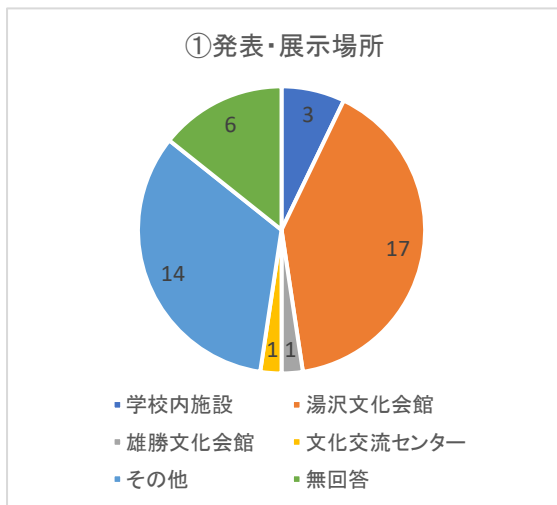
 - ・ 青少年勤労ホーム
 - ・ 湯沢市役所玄関ロビー
 - ・ 横手市民会館
 - ・ 秋田県立近代美術館
 - ・ 羽後町文化交流施設 美里音
- #### ＜学校以外の施設を使用する理由＞

 - ・ コンクール、発表会のため
 - ・ リハーサルの為
 - ・ 広い場所で練習したいため
 - ・ 写真展開催のため
 - ・ 各自の研究を進めるため



(4) 発表・展示場所等について

- 発表・展示場所は「湯沢文化会館」が最も多く、次いで「その他」が2番目に多い結果となった。「その他」には、湯沢市役所、秋田市文化会館、市内商店街などが含まれる。
- 活動時期は団体アンケート同様、10月が最も多く、次いで5月・9月が2番目に多い。
- 1回あたりの発表・展示入場者数について、吹奏楽部の定期演奏会は「501人～800人」、美術部や写真部の展示会は「51～100人」との回答が多かった。



④発表・展示の場所で重視していること



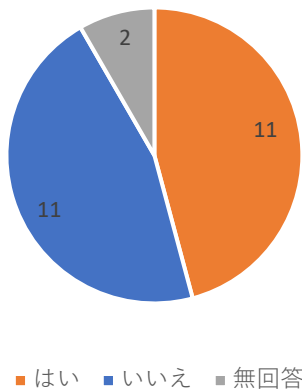
<その他>

- ・たくさんの方が見に来やすい場所がよい（写真部）
- ・制作物を見てもらえるスペースがあればやりがいがあると思う（家庭部）

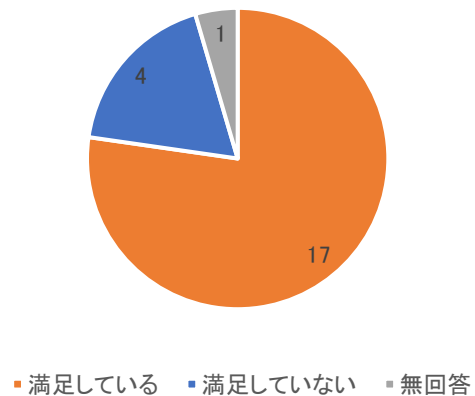
（5）湯沢文化会館について

- ・ 回答のあった部活動のうち、約半数は直近5年間で湯沢文化会館を利用しており、約8割は湯沢文化会館に「満足している」と回答していた。
- ・ リニューアル後の湯沢文化会館に必要な機能については、「活動の成果発表など、市民利用に適していること」が最も多く、次いで「練習・稽古・創作・会議など、日常的な活動に使いやすいこと」が2番目に多く見られた。

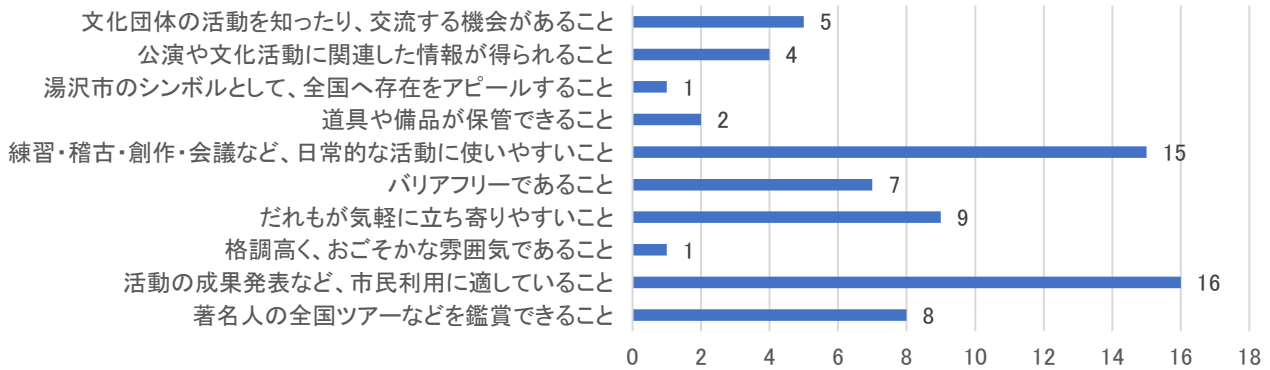
①直近5年間の湯沢文化会館 利用有無



②湯沢文化会館の満足度



③リニューアル後の文化会館に必要な機能



<その他>

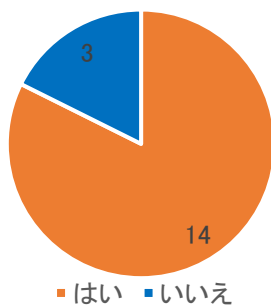
- ・秋田県、東北大会、全国も含めて、大会を実施できる施設として、音楽環境、経費等市の援助をいただけることを願う（吹奏楽部）
- ・市の規模が違うので、参考にならないとは思いますが、北上市の文化交流センターのような取り組み（情報の発信やスペースの活用）があると、利用しやすいと感じる人が増えるのでは（美術部）

(6) 活動を続けていく上で望むこと

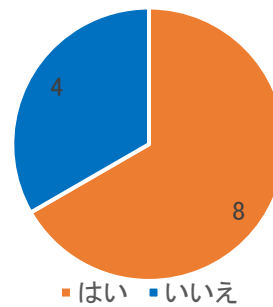
ア 湯沢市の文化環境について

- ・湯沢市の文化環境について、半数以上が「満足している」と回答していた。
- ・また、部活動を取り組むうえで重要視することについて、「自分たちの公演・展示活動や募集情報などを発信できる場があること」が最も多く、情報発信力の向上が求められている。

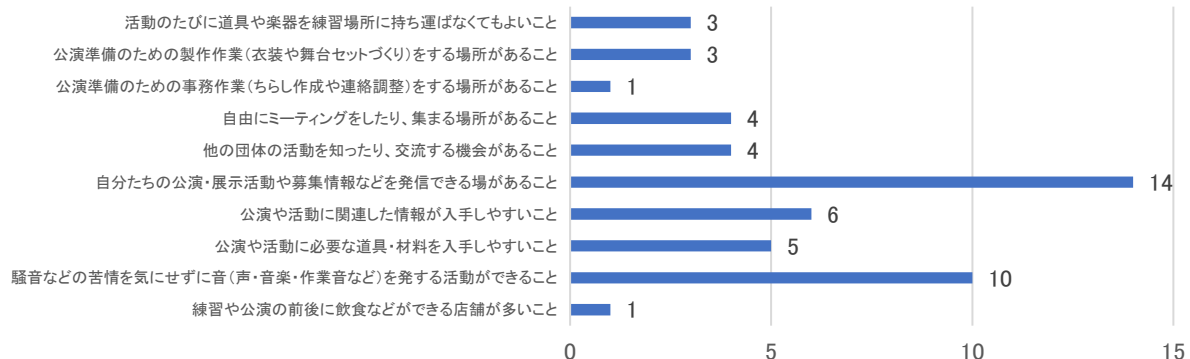
①湯沢市では、活動を行うにあたり満足な機会や環境が提供されているか



②湯沢市では、活動を行うにあたり満足な情報が提供されているか



③部活動に取り組むうえで重要視すること



イ 活動していく上で困っていること、特に望むこと

<自由回答>

- ・ 予め予約しても、市の行事が優先されて予約が無効になってしまう状況には改善を期待する
- ・ 学校の部活動としては、財源が限られているので、使用料の減免等の措置があるとありがたい
- ・ 教育活動なので、減免等料金体系の配慮をしていただいているが、さらに料金が安くなることをのぞむ
(部員の個人負担もあるので県立学校も市立小中学校と同じ形にさせていただけると助かる)
- ・ 多くの市民の方々に広く本校の写真部の活動を知ってもらいたいが発表の場を見つけることが難しい
(写真なので、展示場所も直射日光が当たる。高温・低温にさらされる場所では展示できない)
- ・ 大ホールは良いが、中ホールがもう少し響くと練習に使いやすいと感じる
- ・ 文化交流センター程度のサイズの施設(多目的ホール)があるとうれしい
- ・ 関連する文化サークルとの交流ができればありがたい(調理・裁縫など指導していただきたい)

ウ 湯沢市の文化力底上げや活動の活性化において必要と思うこと

<自由回答>

- ・ 著名人による文化講演があったらよいと思う
- ・ 秋田市内まで行かなくても湯沢市で見たり聞いたりできたら、特別感の中にも日常からかけ離れておらず底上げになるのではないか
- ・ 市民の自由な活動を、施設の面や機会の面などで支援していただくこと
- ・ 発表できる場があれば人が集まり活性化すると思う(吹奏楽部は単独で催物を行うことが金銭的にも難しくなっているため、ぜひそういった「場」をいただけるとよい)
- ・ 子どもや大人対象のワークショップの開催など
- ・ フリーマーケット、教育関係の講演会など(湯沢市の様々な人々のニーズに合わせたイベントを開く)
- ・ 昨年度夏休みにホールの空いている日に使わせていただいたことが、生徒は貴重な経験ができ喜んでいた(ただ、場所は遠いこともあり、なかなか自分たちから申し込んで使用しようとはならないので、呼びかけていただけるととてもありがたいと感じた)
- ・ 展示をする際に重要視している点は、使用できる物品(展示パネルの枚数、展示フックなど)、展示会場の使用期間(開場～閉場)、使用料(教育関係は免除等)の3点
- ・ 発表の場があるというだけで子どもたちの意欲につながる
- ・ 子どもたちは湯沢文化会館での発表を貴重な機会と捉えていることが多いので、ステージに立つことが目標になるような場所であってほしいと思う

5. プロモーター／プロ上演団体アンケート調査

(1) 実施概要

- ・ 調査期間 : 令和3年8月10日(火)～8月23日(月)
- ・ 対象 : プロモーター1社／プロ上演団体2社
- ・ 主な設問内容 : I. 2019年度の公演実績とよく使う会場について
II. 秋田県/湯沢市の市場性、会場設置状況について
III. 理想とする会場について

(2) アンケート結果の集約

質問項目	主な回答(抜粋)		
	プロモーターA社	プロ上演団体B社	プロ上演団体C社
2019年度の開催実績(公演本数)	湯沢市内:0 秋田県内:約60 東北圏内:約400 全国:-	湯沢市内:0 秋田県内:0 東北圏内:122 全国:139	湯沢市内:1 秋田県内:16 東北圏内:62 全国:150
よく使う劇場・ホール	各他県民会館	・山形テルサホール ・やまぎん県民ホール ・酒田希望ホール ・山形市民会館	・とうほうみんなの文化センター ・リンクステーションホール青森 ・シアター1010 ・アクロス福岡シンフォニーホール ・上野学園ホール
公演等を行う上での秋田県・湯沢市の位置づけ	秋田県の公演開催は、東北内で優先順位が低い	秋田県、湯沢市は重要な公演地	湯沢市との関係は深い
秋田県・湯沢市の会場設置状況について	適当なホールは無いが、工夫して使用している	今後、定期的な関係構築などを視野に共催などの可能性を検討したい	作品規模に応じて会場を選択している
ホールの客席について望むこと	・複雑な配置でないこと ・使いづらいロビーでないこと ・危険なロビー配置でないこと	入場率70%で800～1000名の入場料収入を見込めること	・お客様に快適であること ・800～1200人が理想
会場の形態や設備について望むこと	・ロビーや出入口がシンプルであること ・搬入条件がよいこと ・舞台電源容量が多いこと ・控室が多いこと	多様な活用が可能なこと	舞台の広さが十分なこと
参考となる国内・東北で使いやすい会場	・やまぎん県民ホール ・青森市文化会館	・やまぎん県民ホール ・酒田希望ホール ・大曲市民文化会館	・ホルトホール大分 ・シアター1010 ・東京国際フォーラムホールC
湯沢文化会館に対する意見	現在の場所、サイズ、規模で不満は無いが、楽屋が少ないのが難点	・運営する人材・組織、自治体の能動的な責任感と覚悟が重要 ・ホールの稼働率向上のためには発信力のある自主事業を編成すること ・市民がこのホールの舞台に立ちたいという連鎖を生み出すこと ・自治体の長期的ビジョンのもとに運営していく体制構築と人材育成、予算確保が重要	・人口減少の地域だが、劇場は学校や消防署のように地域において必要 ・ハード面・ソフト面で相応の整備を願う

6. 運営事業者アンケート調査（進出意向調査）

（1）実施概要

- ・ 調査期間 : 令和3年8月10日（火）～8月23日（月）
- ・ 対象 : 全国区企業 6社
東北エリア企業 3社
秋田県内企業 2社
- ・ 主な設問内容 : I. 運営組織について（必要職員数、給与水準など）
II. 自主事業について（必要な事業費、湯沢市の採算性、補助金活用）
III. 貸館事業について（隣接施設との一体運営の実績、利用促進の方策）
IV. 直営から指定管理者制度に移行するメリット
V. 応募条件・要求水準について（意向の有無、応募条件など）

（2）アンケート結果の集約

質問項目	主な回答（抜粋）
必要な職員構成	館長1名、副館長1名、職員3～6名、パート2～8名、 舞台操作3～5名、設備担当2～3名、日常清掃員1～2名 ※回答企業により人数差あり
専門人材の給与水準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 舞台技術担当者：600～800万円／年 ・ 自主事業担当人件費：450～700万円／年 ・ 月額40～50万程度 ・ 地元雇用を優先 ・ 館長及び自主事業担当は全国からの異動も想定
自主事業（市民参加型や交流型）実施の際、市が負担すべき事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民参加事業、交流事業は200～400万円／年が必須。 ・ 市民オペラなど、市民から出演者を募集し、プロサポートをつける場合500～1,000万円は必要
湯沢文化会館で公演を行う際の採算性	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミニコンサート（全6回）の場合、収入予測900,000円（年額）、支出2,400,000円（年額） ・ 1事業費300～500万円、チケット等収入700～900万円 ・ 文化会館に多くの回数足を運んでいただく習慣づけを目的とし、2か月に1回、家族で文化に触れる時間づくりを展開。 ・ 補助金は、市の担当部署と協議しながら有効活用したい ・ 集客が見込める事業の傾向が難しい印象。共催事業や地域文化芸術団体との協働による助成金の獲得などを積極的に行わなければ、収支バランスを高めていくことは難しい ・ 事業選定時は、集客が見込めるもの、地域団体の協力が得られるもの、補助金の採択が見込めるものなどを中心に選定する必要がある

<p>文化交流センターと一体指定管理になった際の運営メリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール機能に合わせた自主事業の展開 ・受付やチケット予約の一元化 ・受付、申請の共有システムの構築 ・道路を隔てた向かい側の完全な別棟であるため、窓口の一本化により合理化は望めるが、大きな経費削減には繋がらない
<p>地域文化芸術団体の活動支援や、ホール利用促進の方策、実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台スタッフ体験イベント等の共催イベントの実施、若手演奏家への発表の場の提供、アウトリーチの実施など ・空き日に備品ピアノを一定料金で弾き放題提供 ・2か月前の時点でホールが空いている場合、文化芸術支援事業とし施設利用料を一律5,000円と設定 ・リハーサル利用時は用割引 ・1階客席のみ使用時は割引 ・ホールを1時間単位の料金設定とし利便性の向上 ・使用料は大きな収入源であるため、空き日半額や減免措置は慎重に対応すべき
<p>直営から指定管理者制度に移行するメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提案コンペで選定することで、サービス向上につながる ・施設の活性化。利用率の向上、利用者数の向上 ・民間ノウハウの導入による施設の活性化（稼働率の上昇）や市民活動とのコラボの充実（市民参加企画の充実） ・市民の方からの要望において、行政との調整を即座に実施し、市民に還元できる良いもので、実現可能なものはすぐに実施できる点 ・「興行を打てば、文化が育つ」という考えではなく、コミュニティの形成を得意とする運営者に任せることで、文化力がボトムアップする ・受付時間の延長や申請手続きを簡素化など利用者本位で利用できるよう柔軟に取り組んだことで指定管理初年度から直営時利用率が60%台から80%を超える利用となった実績がある ・住民参加型コンサートを増やしたことで来場者が増加した実績がある ・若手を起用したコンサートにより刺激を受けた他の若手演奏家が自主コンサートを開催するようになった
<p>応募条件に求めること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料に含まれる自主事業予算と指定事業本数 ・地域コミュニティの創造のための事業予算枠をつけていること ・指定管理料の上限 ・利用料金制度を導入していること ・営業拠点からのアクセス、地理的条件 ・営業所、事業所などの条件がないこと ・指定管理期間が5年以上であること ・指定管理期間が8～10年であること ・コロナ禍においてリスク負担が明確であること ・自治体の意向、熱意 ・設置者が定める会館のミッション ・新たな需要創出による利用料金収入向上や合理化による費用節減等、民間ノウハウ活用余地があること ・施設修繕についての考え方

